

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）						学習目標の分類								保健体育分野					
幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaien/hoshin/mokugo/gakubu						I. 人文科学分野 II. 社会科学分野 III. 自然科学分野 IV. 情報学分野 V. 英語分野								I. 人文科学分野 II. 社会科学分野 III. 自然科学分野 IV. 情報学分野 V. 英語分野					
カリキュラム（科目一覧）						I. 人文科学分野 II. 社会科学分野 III. 自然科学分野 IV. 情報学分野 V. 英語分野								I. 人文科学分野 II. 社会科学分野 III. 自然科学分野 IV. 情報学分野 V. 英語分野					
科目名	（2011年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名稱（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例	○：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目								保健体育分野				
論理学 II ●		PHL100LA	論理学 II ●		PHL100LA	【知識】現代論理学の初步的な知識を得る。 【態度】科学的な考え方を身につける。 【技能】論理的な推理力をつける。		◎		○		○							
東洋史 I ●		HIS100LA	東洋史 I ●		HIS100LA	現代中国の変動を知識として学ぶだけでなく、その時代を生きた人々を描いた小説を通じて、後世の意味でこれまでの歴史と社会を理解する。それに加り、現在の中国の成長と立場を理解するだけでなく、政治と一人の人生、一人生とがいかに関わっているかについても認識を深めていく。		◎		○									
東洋史 II ●		HIS100LA	東洋史 II ●		HIS100LA	歴史を辿りながら、現在の台湾が抱える国際問題、政治問題、民族問題の根源を理解し、その歴史的当事者の一人であった日本人の責任についても認識を深めていく。		◎		○									
西洋史 I ●		HIS100LA	西洋史 I ●		HIS100LA	近代西欧文明は、ルネサンス以来、さらにたどりおけ古代ローマ帝国を通じて、彼らの文明を作り上げきました。その過程をたどることによって、どうあきらめ、西欧近代文明が形成されたのか、その歴史を理解する。また、西欧の歴史は、現代文明を対応化することができ、さらには新たな目標に向かう新的枠組みを得られることを目指します。		◎											
西洋史 II ●		HIS100LA	西洋史 II ●		HIS100LA	古代世界において興奮を放つチネスの修羅戦をなし、市民団体が競争するという政治運営をめぐり、近代市民社会の形成へとつながる。また、アレクサンダー大帝の死後、自らの命の面倒にこだわって、どうあきらめ、西欧の歴史は、自分たちの命の面倒にこだわって、自分たちの命で死んでいったといふことで、自分たちの命を大切にしたといふことで、重要な命をもつて生きる。市民として生きるために向かう新的枠組みを得られることを目指します。		◎											
日本史 I ●		HIS100LA	日本史 I ●		HIS100LA	昭和主導の西日本の日本史は残念で、太政の日本史は、「歴史をえる」とことを目指します。この講義は、歴史の骨太、歴史の流れを経験的・論理的に学ぶ方法の取得を目指しています。高校までの「勉強としての日本史」はむちうじである。大学の「學問としての日本史」はむちうじである。大学の「學問としての日本史」「科学としての日本史」の魅力を十分味わってください。		◎											
日本史 II ●		HIS100LA	日本史 II ●		HIS100LA	土地制度の問題を視点にして、古代社会の実態にできるだけ迫ることを目指します。またそこから現代社会の実態に通じる关心を導き出せればと考いています。		◎											
宗教 I ●		PHL100LA	宗教論 I ■□		PHL100LA	・宗教の歴史について、重要な概念（死、埋葬、意識、使者と自分、しない、あり世、靈魂、神祇など）を学びながらして、基本を学んでいく。 ・宗教の特徴について、重要な概念（自然神論、創世神論、聖典説教、多神論と教義、修行と伝道、礼拝と祭司など）に注目して、基本を学んでいく。 ・既存の宗教（ユダヤ教、キリスト教、イスラム教、仏教、神道など）と既存の理屈を理解していく。		◎		○									
宗教 II ●		PHL100LA	宗教論 II ■□		PHL100LA	・宗教とその外部の諸領域との根本的な違いを理解していく。 ・この根本的な違いにも関わらず、宗教者がその外部の諸領域と密接にかかわって重要な理由を考察していく。 ・歴史上、上位2點にて重要な文獻を残した人々の考え方を理解していく。		◎											
芸術A●		ART100LA	芸術 I ■□		ART100LA	近代におけるアートの変容を、それを作成させている社会や時代潮流の変遷とともに追う。その過程で、アートと近代社会、またそれらの関係を考察する力を養う。		◎											
芸術B●		ART100LA	芸術 II ■□		ART100LA	政治や経済し密度を問伝をもつ現代アートのターゲットと、時代の先端指標となり既存の価値と開拓の開拓を投げかける現代アートのあり方を読みまし、現代のグローバル化した世界とアートの可能性を探る思考力および洞察力を養う。		◎		○									
2群																			
法學 I ●		LAW100LA	法學 I ●		LAW100LA	法學の一般的・基本的な知識と背景と動機がこの授業のテーマである。法律で学びながらじっくりとじっくり、法律の基礎を学ぶことを目指す。具体的な法条解釈は勿論のこと、法の歴史や法の文化、法の思想等の法の本質を理解することを目指す。具体的な法条解釈は勿論のこと、法の歴史や法の文化、法の思想等の法の本質を理解することを目指す。具体的な法条解釈は勿論のこと、法の歴史や法の文化、法の思想等の法の本質を理解することを目指す。具体的な法条解釈は勿論のこと、法の歴史や法の文化、法の思想等の法の本質を理解することを目指す。具体的な法条解釈は勿論のこと、法の歴史や法の文化、法の思想等の法の本質を理解することを目指す。			◎										
法學 II ●		LAW100LA	法學 II ●		LAW100LA	法學の一般的・基本的な知識と背景と動機がこの授業のテーマである。法律で学びながらじっくりとじっくり、法律の基礎を学ぶことを目指す。具体的な法条解釈は勿論のこと、法の歴史や法の文化、法の思想等の法の本質を理解することを目指す。具体的な法条解釈は勿論のこと、法の歴史や法の文化、法の思想等の法の本質を理解することを目指す。具体的な法条解釈は勿論のこと、法の歴史や法の文化、法の思想等の法の本質を理解することを目指す。具体的な法条解釈は勿論のこと、法の歴史や法の文化、法の思想等の法の本質を理解することを目指す。具体的な法条解釈は勿論のこと、法の歴史や法の文化、法の思想等の法の本質を理解することを目指す。			◎										
法學(日本国憲法)●		LAW100LA	法學(日本国憲法) ●		LAW100LA	日本国憲法を中心に、法というものについての基本的な一般的な知識を身に着けることを目指すとともに、「法の社会」における各種の法体系に対する適切・妥当と考えられる対応ができるようになる。いわゆる「リーガルマインド(legal mind・法的思考・バランス感覚)」の醸成を目指す。			◎										
経済学 I ★☆◇■□		ECN100LA	経済学 I ★☆◇■□		ECN100LA	・商品供給の実体が時間の労働であるという考え方(实物論議説)を理解できる。 ・商品の内訳においては必ず物があるのが解釈できる。 ・企業の規模などからどうやって発展するのかを理解できる。 ・商品や需要といった「モノ」と「モノ」の関係の裏面に何が存在するか、人間の心の構造がどうなるかがわかるようになる。 ・資源を、生産において「人間人が取り扱う物体」の変化という観点から、考察することができるようになる。			◎										
経済学 II ★☆◇■□		ECN100LA	経済学 II ★☆◇■□		ECN100LA	・GDPやGDP・インフレ、消費者物価指数などの基本的な経済統計を理解できる。 ・通貨と何が何を表すことができるかを理解する。通貨はおもに何をするかを理解する。 ・経済の本質と何が何を表すことができるかを理解する。 ・資源と何が何を表すことができるかを理解する。 ・資源と何が何を表すことができるかを理解する。資源と何が何を表すことができるかを理解する。 ・資源と何が何を表すことができるかを理解する。資源と何が何を表すことができるかを理解する。			◎										
マクロ経済学 I ◆		ECN100LA	マクロ経済学 I ◆		ECN100LA	・マクロ経済の重要なデータの動きを読み取ることができる。 ・短い期間での経済変動の要因を理解することができる。 ・こうした期間で有効となる政策と無効となる政策を知ることができます。			◎										
マクロ経済学 II ◆		ECN100LA	マクロ経済学 II ◆		ECN100LA	・中期経済モデルの供給サイドの動きを理解することができる。 ・経済変動の効果をモデルで捉えることができる。 ・経済の本質と何が何を表すことができるかを理解する。 ・絏済成長の源泉が何であるかを理解することができます。			◎										
心理学 I ●		PSY100LA	心理学 I ●		PSY100LA	本講義では、「心理学」で取りあげたところの理論は大きく立場の異なる動植物の立場、ゲンタル・心理学、人間性の心理学の立場がある。これらを理解するためには、各立場の立場を理解していく。また、「心理的立場」を理解することは、さすがに理解が大変であるが、人間性のモデルとしての「ヨーロッパの立場」、「アメリカの立場」、「日本の立場」など、立場を、生前ににおいて「人間人が取り扱う物体」の変化という観点から、考察することができるようになる。			◎										
心理学 II ●		PSY100LA	心理学 II ●		PSY100LA	本講義では、「心理学」で取りあげたところの理論は大きく立場の異なる動植物の立場、ゲンタル・心理学、人間性の心理学の立場がある。これらを理解するためには、各立場の立場を理解していく。また、「心理的立場」を理解することは、さすがに理解が大変であるが、人間性のモデルとしての「ヨーロッパの立場」、「アメリカの立場」、「日本の立場」など、立場を、生前ににおいて「人間人が取り扱う物体」の変化という観点から、考察することができるようになる。			◎										
地理学 I ●		GEO100LA	地理学 I ●		GEO100LA	本講義は、受講者がヨーロッパおよびEiiを中心としたヨーロッパの地誌を理解することにより、高校地理の学習範囲を基本とした当該国や地域についての地理的知識と考え方を身につけることを目標とします。			◎										
地理学 II ●		GEO100LA	地理学 II ●		GEO100LA	本講義では、現在のシニア要評およびEiiを中心としたヨーロッパの地誌を理解することにより、高校地理の学習範囲を基本とした当該国や地域についての地理的知識と考え方を身につけることを目標とします。			◎										
政治学 I ●		POL100LA	政治学 I ●		POL100LA	「政治学」とは社会科学の大きな柱を形成する学部分野です。この分野に終わる内容を扱うなかで蓄えた論理的思考をもとに、今後自分の専門分野に応用して実践していくことを目指します。			◎										
政治学 II ●		POL100LA	政治学 II ●		POL100LA	同上			◎										
社会学 I ●		SOC100LA	社会学 I ●		SOC100LA	・社会学分野の基本的な概念や理論を学習する。 ・社会現象を、構造と運動、ミクロとマクロの両面から考察する立場を身につける。 ・現代社会をその成り立ちから理解する。		○		◎									

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類								備考											
幅広く英語を身に付ける力、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は附属部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuyou/gakubu																								
カリキュラム（科目一覧）																								
科目名凡例（履修対象学部） ●…人文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン　△…文 △…法・文・経営　◆…国際文化 ▽…法・文・経営　◇…経営 ★…法 □…キャリアデザイン																								
科目名称（2011年度以降入学者）																								
ナンバリング（2017年度以降入学者）					科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例	○：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目															
日本文学と文化LA●	LIT200LA	文学 I ●	LIT100LA	・絵巻に関する基礎的な知識を習得する。 ・国宝「源氏物語絵巻」の特徴を理解する。 ・平安時代の人々が『源氏物語』などどのように解釈し、イメージしたかについて理解する。 ・現代社会における源氏物語がどのように細分化されながら、源氏物語の移行を理解する。	◎																			
日本文学と文化LB●	LIT200LA	文学 II ●	LIT100LA	・説話文学の特質について理解する。 ・絵巻に関する基礎的な知識を習得する。 ・歌舞伎など古典芸能に関する基礎的な知識を習得する。	◎																			
日本文学と文化LC●	LIT200LA	文学 I ●	LIT100LA	文芸作品が歴史社会とのかかわりのなかで、いかに操作されるのか。また、その操作された視点などの異なる思想を Asi どのような表現を創造するのか、その一端を範囲見ます。	◎	○																		
日本文学と文化LD●	LIT200LA	文学 II ●	LIT100LA	同上	◎	○																		
日本文学と文化LE●	LIT200LA	文学 I ●	LIT100LA	本選題では、他と狂歌の基本を理解し、自分の言葉での芸能を説明することを目標とする。能と見えば「能文」、狂言と言えば「おかし」などの固定概念で説明されることが多い。そうした既成の言葉ではなく、自身の言葉で能を形容できるようになるのが、目標である。	◎																			
日本文学と文化LF●	LIT200LA	文学 II ●	LIT100LA	◆能・狂言・人形浄瑠璃・歌舞伎の古典芸能の基本知識を習得し、それぞれの芸能の特色を自身で分析できる。 ◆古典文学と古典芸能の関係について理解する。	◎																			
日本文学と文化LG●	LIT200LA	文学 I ●	LIT100LA	アニメーション作品を分析的に解説し、作品の仕掛けや表現方法や物語の作り方について、自分の言葉で説明できるレベルを目指す。また、キャラクターや背景など、物語要素などを通じて、内容の電子化による表現技術において、作品の背景にある文化的・歴史的・地政的背景について学び、深い理解へと説き、対話を「感じ」力を磨きます。	◎																			
日本文学と文化LH●	LIT200LA	文学 II ●	LIT100LA	現代日本文学の多様なジャンルの小説を読み、作品の中から議論の理となる要素を抽出し、分析することで、家族關係や社会システム、個人の生き方、死、シンナー、愛恋など、多岐にわたる問題を扱い、映像と音楽表現を比較対照することで、メディア面での表現や用語統続について学びます。	◎																			
外国文学と文化LA●	LIT200LA	文学 I ●	LIT100LA	芸術作品を観賞しつつ、批評、分析する手法を身につけています。春学部に設定されたこの科目には、基礎としての言語学、文法、文義、文脈、文形など、文法論などと、報告、論述文を書く基礎的な力がつきます。また出版、メディア、教育などの分野で働くための基礎的な知識を身につけることができます。	○	◎																		
外国文学と文化LB●	LIT200LA	文学 II ●	LIT100LA	芸術作品を観賞しつつ、さらに批評、分析する手法を身につけています。春学部に設定されたこの科目には、基礎としての言語学、文法、文義、文脈、文形など、文法論などと、報告、論述文を書く基礎的な力がつきます。また出版、メディア、教育などの分野で働くための基礎的な知識を身につけることができます。	○	◎																		
外国文学と文化LC●	LIT200LA	文学 I ●	LIT100LA	・清詩の読解・創作に必要な基本的知識の習得を目指す。 ・近体詩の規則を理解し、それに従って漢詩の実作をする。 ・日本の古典文学の世界で大きな位置を占める「漢文学」の存在を再認識する。	○	◎																		
外国文学と文化LD●	LIT200LA	文学 II ●	LIT100LA	同上	○	◎																		
外国文学と文化LE●	LIT200LA	文学 I ●	LIT100LA	イタリアの文化と社会について理解を深めることにより、ヨーロッパの文化や社会全般に対する教養を身につけることが本講義の目標です。さまざまな興味を持つみなさんへの参加を期待しています。	○	◎																		
外国文学と文化LF●	LIT200LA	文学 II ●	LIT100LA	同上	○	◎																		
外国文学と文化LG●	LIT200LA	外国文学と文化 LG ●	LIT200LA	・ユートピアというテーマとの関係で文学史を概観できる。 ・作品と関連する政治的・文化的問題について基本的知識を習得する。 ・詩書や和訳を参照しながらも、ユートピア文学の抜粋を原文で読める英語力をつける。	○	◎																		
外国文学と文化LH●	LIT200LA	外国文学と文化 LH ●	LIT200LA	・ユートピアというテーマとの関係で文学史を概観できる。 ・作品と関連する政治的・文化的問題について基本的知識を習得する。 ・詩書や和訳を参照しながらも、ユートピア文学の抜粋を原文で読める英語力をつける。	○	◎																		
文学と社会LA●	LIT200LA	文学 I ●	LIT100LA	・一般的な文学研究に比べて、民俗学的に文学を見る方法の特色・意義を知り、視野を広げられるること。 ・科目名が示すように、人文科学と社会科学の融合領域を扱う分野に触れ、学際的なアプローチの一例を学べること。	○	○																		
文学と社会LB●	LIT200LA	文学 II ●	LIT100LA	同上	○	○																		
文学と社会LC●	LIT200LA	文学 I ●	LIT100LA	江戸時代の特徴的な文化や慣習・感覚・態度をテキスト「御存商売物」を通じて理解することが目標です。 「文書」(本文)と「注釈」(註)の二部構成で、江戸時代の社会の運営や、その運営に影響を与えたものなどについて書かれていたものについて考察し、テキスト全文を理解することが目標になります。	○	○																		
文学と社会LD●	LIT200LA	文学 II ●	LIT100LA	劇作品を単に生的的に受容するのではなく、対象化して評価する技術と教養を身に付け、作品受容の許容範囲が広がることを目指します。文学に興味がある学生はもちろん、アカデミックな立場からカルチャーのジャンルに興味がある学生も歓迎します。	○	○																		
文学と社会LE●	LIT200LA	文学 I ●	LIT100LA	これまでなんとなくイメージしてきた表現の自由や表現の基準性といった概念を、法規制や表現史を通して再椑討する機会を設け、法律を用いて法規制と表現の基準性を理解する。法律に興味がある学生はもちろんですが、法律等社会の制度設計に興味がある学生も歓迎します。	○	○																		
文学と社会LF●	LIT200LA	文学 II ●	LIT100LA	この授業では、「寄讐文」の記述方法であるIPAIの方法論的な考え方をつかって、IPAIを音声化した実際の音声をIPAIによって記述するための基礎的な技能を訓練することを目的とします。	○	○																		
音声学L●	LNG200LA	言語学 II *	LNG100LA	この授業では、「寄讐文」の記述方法であるIPAIの方法論的な考え方をつかって、IPAIを音声化した実際の音声をIPAIによって記述するための基礎的な技能を訓練することを目的とします。	○								○	○										
哲学LA●	PHL200LA	哲学 I ●	PHL100LA		○																			
哲学LB●	PHL200LA	哲学 II ●	PHL100LA		○																			

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類							
幅広く英語を活用する能力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuyou/gakubu												
カリキュラム（科目一覧）												
科目名凡例一覧（履修対象学部） ●…人文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン　△…文 ◆…文・文・経営・国際文化 ▽…法・文・経営 ★…法 □…キャリアデザイン												
科目名称（2011年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例	○：成果を上げるうえで密接に関連する科目	□：成果を上げるうえで関連する科目	○	○	○	○	○
教養生物学LE●	B10200LA	生命科学II●	B10100LA	休講					○			
教養生物学LF●	B10200LA	生命科学I●	B10100LA	休講					○			
教養化学LA●	CHM200LA	物質と環境I●	CHM100LA	原子エネルギーと資源、利用に関するどういう問題があるのかという知識がついて、石油や石炭をめぐらしてどのように変遷するのか、温度などどうシテしているのかを理解できる。自然環境に対する影響を理解する。資源の循環、資源の有効利用に対する知識が得られる。また、現実されている課題を知識として捉えることができる。				○	○			
教養化学LB●	CHM200LA	物質と環境II●	CHM100LA	過去の公害問題の概要を理解する。生命に関する事がどういう分子構造をも、どのような働きを持つか、それをどうして、何で、なぜ、何のものに変化するのか、温度などどうシテしているのかを理解できる。自然環境に対する影響を理解する。資源の循環、資源の有効利用に対する知識が得られる。また、現実されている課題を知識として捉えることができる。				○	○			
教養化学LC●	CHM200LA	—	—	後の生命活動の素である細胞、我々に角丸をもたらす細菌やウイルスについて、種類、構造、性質、および活動について化学的に理解することを目標とします。なお、これまで化学を学習したことがない学生でも授業を理解することができるように配慮します。				○	○			
教養化学LD●	CHM200LA	—	—	同上				○	○			
教養化学LE●	CHM200LA	—	—	薬の働きについての学習を通して、有機化合物の構造式を身近なものにし、有機化合物の性質を左右する構造的特徴について理解することを目指します。				○	○			
科学論LA●	SHS200LA	科学史I■□	SHS100LA						○			
科学論LB●	SHS200LA	科学史II■□	SHS100LA						○			
4群												
ドイツの文化と社会LA●	ARSa200LA	ドイツの文化と社会I*	ARSa200LA	ドイツの文化や社会についての知見を広げることができる。								○
ドイツの文化と社会LB●	ARSa200LA	ドイツの文化と社会II*	ARSa200LA	同上								○
ドイツ語の世界LA●	ARSa200LA	ドイツ語の世界I▽	ARSa100LA	・「文学名所」というテーマを手がかりに、各時代の思想的・文化的背景を理解すること。 ・映画の解釈方法を身につける。 ・異文化理解能力を高める。								○
ドイツ語の世界LB●	ARSa200LA	ドイツ語の世界II▽	ARSa100LA	・「シンボルキャラクター」というテーマを手がかりに、各時代の思想的・文化的背景を理解すること。 ・映画の解釈方法を身につける。 ・異文化理解能力を高める。								○
フランスの文化と社会LA●	ARSa200LA	フランスの文化と社会I*	ARSa200LA	この授業は、フランスで暮らす者と聞くことなどを目標とします。輸出や輸入、マスメディアなどの分野で働くために立たべき知識を学ぶことができます。またフランス流の考え方を学ぶことを通じて、様々な現代社会の問題に向き合ったものциклを得ます。								○
フランスの文化と社会LB●	ARSa200LA	フランスの文化と社会II*	ARSa200LA	同上								○
フランス語の世界LA●	ARSa200LA	フランス語の世界I▽	ARSa100LA	それぞれが豊かな遊びを持つ映画、音楽、美術、建築などの芸術文化を経て、フランス語圏文化の多様さへの理解を深めることによって、多様な価値観を受容することを目的とします。								○
フランス語の世界LB●	ARSa200LA	フランス語の世界II▽	ARSa100LA	海外県・海外領土なども含めたフランス圏内の地方文化、ならびにフランス以外のフランス圏の文化、そしてフランス文化の多様性についての知識を学ぶことで、これまで得てきた「フランス文化」を内面と外側から照らすことで解体し、フランス語圏文化の多様性への理解を深めることによって、多様な価値観を受容することを目的とします。								○
フランス生活文化論LA●	ARSa200LA	—	—	フランス語を用いた映画やアートの評議を読むことができます。また、服飾表現の豊かさをさかんに取り上げ、現代ファッションを批評する中から育むことができる。さらに、版画や分野別評議など、フランス文化の多様性を理解する際に役立つ知識を学ぶことができます。また、映画や書籍などの資料の探し方、方法のあり方を身につけることができます。								○
フランス生活文化論LB●	ARSa200LA	—	—	同上								○
ロシアの文化と社会LA●	ARSa200LA	ロシアの文化と社会I*	ARSa200LA	この授業は、実動的に講義を聽いており映像を複数するのではなく、多段の情報から自身の感覚を導き、教員が提起した問題に対して能動的に意見や主張を短時間のうちに適切な文章でまとめる力をレポートを通して養うことを目指しています。また、問題意識や批判的観点を引きながら、授業を進めてほしいと思います。								○
ロシアの文化と社会LB●	ARSa200LA	ロシアの文化と社会II*	ARSa200LA	同上								○
ロシア語の世界LA●	ARSa200LA	ロシア語の世界I▽	ARSa100LA	ロシア語圏諸国の歴史・政治と文化（文学・芸術）についての知識を得ること、ヨーロッパや日本におけるロシア文化の影響や交流にも関心をもち、自身で切り下げるテーマでレポートを完成すること。								○
ロシア語の世界LB●	ARSa200LA	ロシア語の世界II▽	ARSa100LA	毎年5月と6月に実施されるライセンス試験を対応する合宿研修の内容を実施する。この目標を達成するための基礎文法を習得し、実際には自分のものとする。1) 基础文法を習得し、実際には自分のものとする。2) テキストの内容を的確に把握し、検定試験問題が解ける。3) 様々なテストを解説できる。4) ロシア語のリスニング問題が解ける。5) ロシア語の発音問題が解ける。6) ロシア語の実践会話の基礎。7) 詞彙を増加し、和訳文書の読み書きができる。8) フランス語の基礎を学ぶ。9) ロシア語の実践会話を向上させる。10) 和訳や要説の力を向上させる。								○
検定のロシア語A●	LANr200LA	検定のロシア語A●	LANr200LA									○
検定のロシア語B●	LANr200LA	検定のロシア語B●	LANr200LA									○

Ⅰ. 保健体育分野
身体活動の意義や効果について理解を深め、身体活動の実践を通じて、自己管理能力を養う。
Ⅱ. 文科系分野
社会科学領域の学の基本にある、思想、方法、理論を多面向的に理解ができる。
Ⅲ. 自然科学分野
自然科学系のI L A C 科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。
Ⅳ. 情報学分野
情報を取扱い選択して受け取り、自分なりに加工して収集する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。

V. 英語分野
英語以外の外国語を学び、その基礎を習得する。2. 他の言語を理解する力、問題解決力などをもつとすること。

VI. 語（外国）語分野
英語以外の言語を理解する力、問題解決力などをもつとすること。

Ⅶ. 保健体育分野
身体活動の意義や効果について理解を深め、身体活動の実践を通じて、自己管理能力を養う。

Ⅷ. 文科系分野
社会科学領域の学の基本にある、思想、方法、理論を多面向的に理解ができる。

Ⅸ. 自然科学分野
自然科学系のI L A C 科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。

Ⅹ. 情報学分野
情報を取扱い選択して受け取り、自分なりに加工して収集する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。

Ⅺ. 英語分野
英語以外の言語を学び、その基礎を習得する。2. 他の言語を理解する力、問題解決力などをもつとすること。

Ⅻ. 語（外国）語分野
英語以外の言語を理解する力、問題解決力などをもつとすること。

Ⅹ. 保健体育分野
身体活動の意義や効果について理解を深め、身体活動の実践を通じて、自己管理能力を養う。

Ⅺ. 文科系分野
社会科学領域の学の基本にある、思想、方法、理論を多面向的に理解ができる。

Ⅻ. 自然科学分野
自然科学系のI L A C 科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。

Ⅹ. 情報学分野
情報を取扱い選択して受け取り、自分なりに加工して収集する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。

Ⅺ. 英語分野
英語以外の言語を学び、その基礎を習得する。2. 他の言語を理解する力、問題解決力などをもつとすること。

Ⅻ. 語（外国）語分野
英語以外の言語を理解する力、問題解決力などをもつとすること。

Ⅹ. 保健体育分野
身体活動の意義や効果について理解を深め、身体活動の実践を通じて、自己管理能力を養う。

Ⅺ. 文科系分野
社会科学領域の学の基本にある、思想、方法、理論を多面向的に理解ができる。

Ⅻ. 自然科学分野
自然科学系のI L A C 科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。

Ⅹ. 情報学分野
情報を取扱い選択して受け取り、自分なりに加工して収集する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。

Ⅺ. 英語分野
英語以外の言語を学び、その基礎を習得する。2. 他の言語を理解する力、問題解決力などをもつとすること。

Ⅻ. 語（外国）語分野
英語以外の言語を理解する力、問題解決力などをもつとすること。

Ⅹ. 保健体育分野
身体活動の意義や効果について理解を深め、身体活動の実践を通じて、自己管理能力を養う。

Ⅺ. 文科系分野
社会科学領域の学の基本にある、思想、方法、理論を多面向的に理解ができる。

Ⅻ. 自然科学分野
自然科学系のI L A C 科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。

Ⅹ. 情報学分野
情報を取扱い選択して受け取り、自分なりに加工して収集する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。

Ⅺ. 英語分野
英語以外の言語を学び、その基礎を習得する。2. 他の言語を理解する力、問題解決力などをもつとすること。

Ⅻ. 語（外国）語分野
英語以外の言語を理解する力、問題解決力などをもつとすること。

Ⅹ. 保健体育分野
身体活動の意義や効果について理解を深め、身体活動の実践を通じて、自己管理能力を養う。

Ⅺ. 文科系分野
社会科学領域の学の基本にある、思想、方法、理論を多面向的に理解ができる。

Ⅻ. 自然科学分野
自然科学系のI L A C 科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。

Ⅹ. 情報学分野
情報を取扱い選択して受け取り、自分なりに加工して収集する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。

Ⅺ. 英語分野
英語以外の言語を学び、その基礎を習得する。2. 他の言語を理解する力、問題解決力などをもつとすること。

Ⅻ. 語（外国）語分野
英語以外の言語を理解する力、問題解決力などをもつとすること。

Ⅹ. 保健体育分野
身体活動の意義や効果について理解を深め、身体活動の実践を通じて、自己管理能力を養う。

Ⅺ. 文科系分野
社会科学領域の学の基本にある、思想、方法、理論を多面向的に理解ができる。

Ⅻ. 自然科学分野
自然科学系のI L A C 科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。

Ⅹ. 情報学分野
情報を取扱い選択して受け取り、自分なりに加工して収集する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。

Ⅺ. 英語分野
英語以外の言語を学び、その基礎を習得する。2. 他の言語を理解する力、問題解決力などをもつとすること。

Ⅻ. 語（外国）語分野
英語以外の言語を理解する力、問題解決力などをもつとすること。

Ⅹ. 保健体育分野
身体活動の意義や効果について理解を深め、身体活動の実践を通じて、自己管理能力を養う。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類
幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参考先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshi/mokusho/gakubu					
カリキュラム（科目一覧）					
科目名別一覧（履修分野） ●…法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ★…人文 △…法・文・経営・国際文化 ◇…人文 ▽…法・文・経営 ■…国際文化 ■…人間環境 □…キャリアデザイン					
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例 ◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目
中国の文化と社会LA●					
	ARSe200LA	中国の文化と社会Ⅰ▽	ARSe200LA	中国の文化と社会についての理解を深めます。	
中国の文化と社会LB●					
	ARSe200LA	中国の文化と社会Ⅱ▽	ARSe200LA	同上	
中国の文化と社会LC●					
	ARSe200LA	中国の文化と社会Ⅲ▽	ARSe200LA	1. 中国の演劇作品に描かれる時代背景や社会情勢を理解することができる。 2. 文を読んで理解したことや疑問を整理し、まとめる力。 3. 日本国文化との相違点について比較して考察できる。 4. これまでの日本と交流の歴史を回顧し、その上で今後の自分たちの時代の日中関係について各自の考えを述べ、述べることができる。	
中国の文化と社会LD●					
	ARSe200LA	中国の文化と社会Ⅳ▽	ARSe200LA	同上	
中国語の世界LA●					
	ARSe200LA	中国語の世界Ⅰ▽	ARSe100LA	中国語そのものを学ぶ授業ではありませんが、中国語という言話を通じてみる世界が、日本語を通してみる世界とはいかに違うか、を実践してもらえばと思います。また、ことばにおいてあることで、我々自身において新しい発見をしたり、新しいものの見方ができるような授業を心がけています。	
中国語の世界LB●					
	ARSe200LA	中国語の世界Ⅱ▽	ARSe100LA	中国語そのものを学ぶ授業ではありませんが、漢字という文字体系が、中国語や中国の思考法といいながら組みついているのが、を理解してもらえばと思います。	
スペイン語の世界LA●					
	ARSa200LA	スペイン語の世界Ⅰ▽	ARSa100LA	本講義では、スペインおよびスペイン語圏の文化と社會について、概要や自らの理解を通じて理解することを目的としています。次に、言語・地理・文化を軸に、スペイン語圏の社会の多様性を学ぶことにより、既存の枠組みを再考し、多様性を有する社会のあり方について捉えなおすきっかけを提供したい。	
スペイン語の世界LB●					
	ARSa200LA	スペイン語の世界Ⅱ▽	ARSa100LA	本講義では、また、スペインおよびスペイン語圏の文化と社會について、概要や自らの理解を通じて理解することを目的としています。次に、言語・地理・文化を軸に、スペイン語圏の社会の多様性を学ぶことにより、既存の枠組みを再考し、多様性を有する社会のあり方について捉えなおすきっかけを提供したい。	
新鮮の文化と社会LA●					
	ARSe200LA	新鮮の文化と社会Ⅰ*	ARSe200LA	春学期には、朝鮮・韓国に関する入門編のテキストに沿って、新鮮・韓国文化と社会を概観する。	
新鮮の文化と社会LB●					
	ARSe200LA	新鮮の文化と社会Ⅱ*	ARSe200LA	秋学期には、主に現代韓国文化と社会について、ひと通り概観することが到達目標である。	
5群					
健康の科学LA●					
	HSS200LA	健康の科学Ⅰ▽	HSS100LA	・青年期～中年期に生じる健康問題とその基本的な予防・対処法について理解する。 ・学習したことを自身や家族の健康づくりに役立てる。	○
健康の科学LB●					
	HSS200LA	健康の科学Ⅱ▽	HSS100LA	・高齢期に生じる健康問題とその基本的な予防・対処法について理解する。 ・学習したことを自身や家族の健康づくりに役立てる。	○
外国语科目					
English1Ⅰ▽					
	LANe100LA	English1Ⅰ▽	LANe100LA	速読による多読を基本とし、大意を捉えて内容を咀嚼する思考力、批判能力を養います。また、さまざまな文章を読むことでの語彙力を身につけます。	○ ○
English1Ⅱ▽					
	LANe100LA	English1Ⅱ▽	LANe100LA	速読による多読を基本とし、大意を捉え咀嚼する力を養います。また、多方面にわたるテーマの文章を読むことで、さまざまな分野の語彙・表現を身につけます。	○ ○
English2Ⅰ▽					
	LANe100LA	English2Ⅰ▽	LANe100LA	受講生は、短いものであれば、ある程度正確な英文を書けるようになります。また、身の回りのことについて、口頭で英語で表現できるようになります。	○ ○
English2Ⅱ▽					
	LANe100LA	English2Ⅱ▽	LANe100LA	学生は身の回りの状況を英語で表現できるようになります。 短いものであれば、英語でプレゼンテーションできるようになります。	○ ○
English3Ⅰ▽					
	LANe200LA	—	—	Students will be able to grasp the meaning of literature written/spoken and express themselves verbally or in written forms. At the same time, they should attain a deep understanding of the issues that are chosen as class material. They will also be able to analyze Japanese texts within diverse frameworks. Vocabulary building and critical thinking skills will also be promoted.	○ ○
English3Ⅱ▽					
	LANe200LA	—	—	同上	○ ○
Academic English R&W I★					
	LANe100LA	Academic English I★	LANe100LA	Students will study and practice a number of valuable academic reading and writing skills including: writing, summarizing, vocabulary building, note-taking, identifying main points, summarizing, gathering ideas, research, reading, analyzing, writing, presenting, discussing, and revising drafts. They will read and write a variety of authentic texts such as news articles, editorials, and stories. Students will develop their ability to accurately understand authentic texts and think critically about them. They will practice many skills including: vocabulary building, note-taking, identifying main points, summarizing, reading, analyzing, writing, presenting, discussing, and revising. Furthermore, Students will use these skills to improve their ability to express their opinions, exchange knowledge and experiences in a clear and attractive way by using various communication media such as emails, reports, presentations, short speeches and presentations, role plays and so on. Through these activities, students will learn how to express their opinions, histories, and culture. Students will improve their understanding of various aspects of the world.	○ ○
Academic English L&S I★					
	LANe100LA	Academic English I★	LANe100LA	Students will study and practice a number of valuable reading and listening skills that can be used in both academic and everyday situations. These include: listening, summarizing, reading, analyzing, note-taking, identifying main points, summarizing, gathering ideas, research, reading, analyzing, writing, presenting, discussing, and revising. Students will also develop their ability to accurately understand authentic texts and think critically about them. They will practice many skills including: vocabulary building, note-taking, identifying main points, summarizing, reading, analyzing, writing, presenting, discussing, and revising. Furthermore, Students will use these skills to improve their ability to express their opinions, exchange knowledge and experiences in a clear and attractive way by using various communication media such as emails, reports, presentations, short speeches and presentations, role plays and so on. Additionally, students will give critical feedback to each other through self-editing and peer editing. In return, Students will practice self-editing and peer editing as important methods of learning.	○ ○
Academic English R&W II★					
	LANe100LA	Academic English II★	LANe100LA	Students will study and practice a number of valuable reading and listening skills that can be used in both academic and everyday situations. These include: listening, summarizing, reading, analyzing, note-taking, identifying main points, summarizing, gathering ideas, research, reading, analyzing, writing, presenting, discussing, and revising. Students will also develop their ability to accurately understand authentic texts and think critically about them. They will practice many skills including: vocabulary building, note-taking, identifying main points, summarizing, reading, analyzing, writing, presenting, discussing, and revising. Furthermore, Students will use these skills to improve their ability to express their opinions, exchange knowledge and experiences in a clear and attractive way by using various communication media such as emails, reports, presentations, short speeches and presentations, role plays and so on. Additionally, students will give critical feedback to each other through self-editing and peer editing. In return, Students will practice self-editing and peer editing as important methods of learning.	○ ○
Academic English L&S II★					
	LANe100LA	Academic English II★	LANe100LA	Students will study and practice a number of valuable reading and listening skills that can be used in both academic and everyday situations. These include: listening, summarizing, reading, analyzing, note-taking, identifying main points, summarizing, gathering ideas, research, reading, analyzing, writing, presenting, discussing, and revising. Students will also develop their ability to accurately understand authentic texts and think critically about them. They will practice many skills including: vocabulary building, note-taking, identifying main points, summarizing, reading, analyzing, writing, presenting, discussing, and revising. Furthermore, Students will use these skills to improve their ability to express their opinions, exchange knowledge and experiences in a clear and attractive way by using various communication media such as emails, reports, presentations, short speeches and presentations, role plays and so on. Furthermore, by using materials on various topics regarding politics, society, history, and culture, students will improve their understanding of various aspects of the world.	○ ○
英語1◇					
	LANe100LA	英語1◇	LANe100LA	受講生は比較的難しい英文でも腰ざさず読めるようになります。専門的な用語を含め、新聞記事や論文などで頻繁に使われる基礎的な英語表現・語句を習得する。	○ ○
英語2◇					
	LANe100LA	英語2◇	LANe100LA	The aim of this course is for students to develop their English communication skills necessary in dealing with various situations. At the same time, you should obtain a deep understanding of the issues that are chosen as class material. Vocabulary building and critical thinking skills will also be promoted.	○ ○
英語3◇					
	LANe100LA	英語3◇	LANe100LA	受講生は比較的難しい英文でも腰ざさず読めるようになります。専門的な用語を含め、新聞記事や論文などで頻繁に使われる基礎的な英語表現・語句を習得する。 ある程度早く正確に読めるようになります。	○ ○

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類							
幅広く英語を活用する能力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuyou/gakubu												
カリキュラム（科目一覧）												
科目名凡例（履修対象学部）	●…文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン	◆…文・経営	△…法・文・経営	◇…国際文化	★…法	□…キャリアデザイン						
科目名称（2011年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例	○：成果を上げるうえで密接に関連する科目	○：成果を上げるうえで関連する科目	○	○	○	○	○
英語で学ぶ社会と文化Ⅱ*	LAnE200LA	マスメディアの英語Ⅱ*	LAnE100LA	この授業では、政治・経済・社会問題等に取り組む社会科の様々なトピックについての基礎知識を身に着け、より多くの視点で問題・論議とともに取り組む力まで身につけられるようになります。また、映画や小説等の英語表現を理解し、正確に内容を理解できるようになります。さらに、内なる言語をすべて理解し、自分の見方を表現する際に使えるようになります。		○	○				◎	
English Presentation I*	LAnE200LA	—	—	This course is designed to develop your understanding of English-speaking cultures and critical thinking skills by exercising four language modalities: listening, speaking, reading, and writing. In addition to improving your English communication skills, you will learn how to think more critically about the world around you. Rather than translating the movie or text word-for-word, we will focus on grasping main ideas and analyzing them from various perspectives. By the end of this course, you will be able to: 1) gain a deeper understanding of some social issues and problems; 2) improve your English communication skills; 3) develop critical thinking skills; 4) express your own opinions clearly and accurately.		○	○				◎	
English Presentation II*	LAnE200LA	—	—	現代英語ダイアクトで書きたい「グローバルセッション」における会話や発音など、自分なりの意見や感想などをどうぞ。この社会的大変動時代で、今この世界で起こっている変遷について広い視野で理解し、自分なりの意見がどうあるべきか、グローバルセッションを讀むたぐいナリスムの記述やカザミングな英文ができるだけ頑張りきるよう努力ください。		○	○				◎	
英語アカデミック・リーディングⅠ*	LAnE200LA	英語リーディング・ワークショップⅠ*	LAnE100LA	この授業は、英語の文法を知つても実際の会話をそれ kako つかさすために、英語での会話を続ける力がない、という問題を克服し、初步的な文型や語彙を用いて英語での会話を続けるための様々な方法を習得することを目指します。		○	○				◎	
英語アカデミック・リーディングⅡ*	LAnE200LA	英語リーディング・ワークショップⅡ*	LAnE100LA	同上		○	○				◎	
英語検定試験対策Ⅰ*	LAnE200LA	英語検定試験対策Ⅰ*	LAnE100LA	TOEICスコア700点に必要なリスニング・リーディングの能力を身につけることが目標です。		○	○				◎	
英語検定試験対策Ⅱ*	LAnE200LA	英語検定試験対策Ⅱ*	LAnE100LA	同上		○	○				◎	
Oral Communication I■	LAnE200LA	Oral Communication I■	LAnE200LA	この授業は、英語の文法を知つても実際の会話をそれ kako つかさすために、英語での会話を続ける力がない、という問題を克服し、初步的な文型や語彙を用いて英語での会話を続けることをを目指します。		○	○				◎	
Oral Communication II■	LAnE200LA	Oral Communication II■	LAnE200LA	私たちは日常生活で知らず知らずのうちに、自分の経験したこと、見たこと、聞いたことについて、様々な「お話し」を語っていますが、同じことでも英語でできたら楽しいと思いませんか？この授業は、初步的な文型や語彙を用いて「お話し」「お話を語るための様々な方法を習得することを目指します。		○	○				◎	
English through Movies and Drama I■	LAnE200LA	English through Movies and Drama I■	LAnE200LA	・口語表現に親しみ、応用できるよう習得する。 ・Authenticな英語に対するリスニング力を向上させる。 ・シナリオを読むことに慣れる。 ・場面や人物について、英語で描写できるようになる。		○	○				◎	
English through Movies and Drama II■	LAnE200LA	English through Movies and Drama II■	LAnE200LA	同上		○	○				◎	
TOEIC(R) I■	LAnE200LA	TOEIC(R) I■	LAnE200LA	TOEICの概要を理解しスコアを伸ばすことが目的であることは言うまでもありませんが、その場限りの丸暗記や既成の勉強法ではなく、いかに長期的視野に立つて実用的知識を身につけていくかが重要となります。12月のTOEIC本試は全員に受験していただきます。		○	○				◎	
TOEIC(R) II■	LAnE200LA	TOEIC(R) II■	LAnE200LA	TOEICの概要を理解しスコアを伸ばすことが目的であることは言うまでもありませんが、その場限りの丸暗記や既成の勉強法ではなく、いかに長期的視野に立つて実用的知識を身につけていくかが重要となります。12月のTOEIC本試は全員に受験していただきます。		○	○				◎	
英語検定試験対策Ⅰ■	LAnE200LA	英語検定試験対策Ⅰ■	LAnE200LA	I Be able to understand various kinds of texts with accuracy 2 Be able to understand main points of long lectures 3 Improve grammatical skill and expand vocabulary		○	○				◎	
英語検定試験対策Ⅱ■	LAnE200LA	英語検定試験対策Ⅱ■	LAnE200LA	I Be able to write well-organized multi-paragraph essays. 2 Be able to understand long lectures; 3 Improve grammatical skill and expand vocabulary.		○	○				◎	
Business Communication I■	LAnE200LA	Business Communication I■	LAnE200LA	英語で行われる国際ビジネス場面の話題について大きな理解をもたらす。具体的により文法でコミュニケーションを取るために必要な知識をもたらす。また、英語で書かれた文書を読み取ることで、英語で書かれた文書を理解する力を身につける。具体的には、基本的なビジネス用語の意味や構造を身につける。英語で書かれた文書を読み取ることで、自分の意見を平易な英語で書く練習をもたらす。		○	○				◎	
Business Communication II■	LAnE200LA	Business Communication II■	LAnE200LA	同上		○	○				◎	
ニュース英語I■	LAnE200LA	ニュース英語I■	LAnE200LA	世界のニュースを正確に読み取る力、聴き取る力を養う。そのため英文を読む後にどこかで安心感（テキストが理解できる）を一定度持つて安心的で柔軟な会話を行う。音声に合わせて聞き込みをしたり、声に出して読む練習も繰り返し行う。基本文事項や辞書の使い方についても理解する。また、英語で書かれたレポートやノットを読み取ることで、聞き取った通り読み取った内容について、自分の意見を平易な英語で書く練習をもたらす。		○	○			○	◎	
ニュース英語II■	LAnE200LA	ニュース英語II■	LAnE200LA	同上		○	○			○	◎	
Practical English (オーラル・コミュニケーション) A-I□	LAnE200LA	Practical English (オーラル・コミュニケーション) A-I□	LAnE100LA	The goal of this class is to increase students' overall communicative ability.		○	○				◎	
Practical English (オーラル・コミュニケーション) A-II□	LAnE200LA	Practical English (オーラル・コミュニケーション) A-II□	LAnE100LA	同上		○	○				◎	
Practical English (オーラル・コミュニケーション) B-I□	LAnE200LA	Practical English (オーラル・コミュニケーション) B-I□	LAnE100LA	The goal of this class is to increase students' overall communicative ability.		○	○				◎	
Practical English (オーラル・コミュニケーション) B-II□	LAnE200LA	Practical English (オーラル・コミュニケーション) B-II□	LAnE100LA	同上		○	○				◎	
Practical English (オーラル・コミュニケーション) B-I□	LAnE200LA	Practical English (オーラル・コミュニケーション) B-I□	LAnE100LA	話題を増やし、英語のさまざまな技術の分野で使ってみることを目標にします。出来れば、春学期、秋学期とも受講することを希望します。		○	○				◎	
Practical English (ビジネス・コミュニケーション) A-I□	LAnE200LA	Practical English (ビジネス・コミュニケーション) A-I□	LAnE100LA	この期間で語彙と表現方法を身に着け、英語のさまざまな技術の分野で応用できるようになることを目標にします。		○	○				◎	
Practical English (ビジネス・コミュニケーション) A-II□	LAnE200LA	Practical English (ビジネス・コミュニケーション) A-II□	LAnE100LA	この期間で語彙と表現方法を身に着け、英語のさまざまな技術の分野で応用できるようになることを目標にします。		○	○				◎	

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類									
幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。					I. 人文科学分野 II. 社会科学分野 III. 自然科学分野 IV. 情報学分野 V. 英語分野 VI. 諸（外国語）分野									
※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参考URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuhyo/gakubu					Ⅰ. 人文科学分野 Ⅱ. 社会科学分野 Ⅲ. 自然科学分野 Ⅳ. 情報学分野 Ⅴ. 英語分野 Ⅵ. 諸（外国語）分野									
カリキュラム（科目一覧）					Ⅰ. 人文科学分野 Ⅱ. 社会科学分野 Ⅲ. 自然科学分野 Ⅳ. 情報学分野 Ⅴ. 英語分野 Ⅵ. 諸（外国語）分野									
科目凡例（選修対象学部） ●：法・文・経営、国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆：文 ◆：法・文・経営、国際文化 ★：文・経営 ＊：法 □：キャリアデザイン					Ⅰ. 人文科学分野 Ⅱ. 社会科学分野 Ⅲ. 自然科学分野 Ⅳ. 情報学分野 Ⅴ. 英語分野 Ⅵ. 諸（外国語）分野									
○：法・文・経営、国際文化・人間環境・キャリアデザイン ☆：文 ◆：法・文・経営、国際文化 ★：文・経営 ＊：法 □：キャリアデザイン					Ⅰ. 人文科学分野 Ⅱ. 社会科学分野 Ⅲ. 自然科学分野 Ⅳ. 情報学分野 Ⅴ. 英語分野 Ⅵ. 諸（外国語）分野									
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	認見角魚 ○：成果を上げるうえで密接に関連する科目 ○：成果を上げるうえで関連する科目									
Practical English (ビジネス・コミュニケーション) B-I □	LAnE200LA	Practical English (ビジネス・コミュニケーション) B-I □	LAnE100LA	This course aims to develop the student's vocabulary and ability to discuss key business concepts and engage in realistic situations. Business English, Business English, Business management, Ethics, and Success will be covered in the course. Special emphasis will be placed on vocabulary, listening, reading, and writing skills. By the end of the course, the students will be required to write short memo or email messages to communicate in written form.	○	○						◎		
Practical English (ビジネス・コミュニケーション) B-II □	LAnE200LA	Practical English (ビジネス・コミュニケーション) B-II □	LAnE100LA	同上	○	○						◎		
Practical English (英語検定試験対策) A-I □	LAnE200LA	Practical English (英語検定試験対策) A-I □	LAnE100LA	語彙力を増やし、社会問題や時事問題に関する英文を読みこなせるだけの添削と、リスニング能力を身に付ける。日本語生徒の中でも必要となる表現や文章を扱ることで、英語によるコミュニケーション能力の向上をはかる。	○	○						◎		
Practical English (英語検定試験対策) A-II □	LAnE200LA	Practical English (英語検定試験対策) A-II □	LAnE100LA	同上	○	○						◎		
Practical English (英語検定試験対策) B-I □	LAnE200LA	Practical English (英語検定試験対策) B-I □	LAnE100LA	語彙、表現、構文、文法等できるだけ細かく説明し、学生諸君がさらに語る意欲的な知識を習得し、希望の級に合格できる様に指導する。	○	○						◎		
Practical English (英語検定試験対策) B-II □	LAnE200LA	Practical English (英語検定試験対策) B-II □	LAnE100LA	同上	○	○						◎		
English for Study Abroad I □	LAnE200LA	English for Study Abroad I □	LAnE100LA	多少の未知語に直すことなく、種々の課題に参加することで、英語を聞く、話す、読む、書くことに対して自信を持って留学に備えることを到達目標とします。	○	○						◎		
English for Study Abroad II □	LAnE200LA	English for Study Abroad II □	LAnE100LA	・英語文化/歴史に基づいた英語を理解できる。 ・自分の意見を英語で口述で述べることができ、それを伝える能力を身につける。 ・日本語と英語の基礎、発想、文句の使いにも両方をどちらで述べできる。 ・他の人の意見をよく理解する能力があることを認識し、日本の文化や歴史も説明できる。 ・クロールを理解できる。 ・自分の意見を方法を学ぶ。	○	○						◎		
ドイツ語1 I ▽	LAnd100LA	ドイツ語1：表現－文法の基礎 I ▽	LAnd100LA	ドイツ語文法の二つの基本事項として、名詞の格といいう概念を把握し、冠詞の格変化の仕方を身につけます。主語に対応して動詞の語尾が様々な変化し、主語と動詞の対応によって文が成立することを学び、現在形と過去形における人称変化を自在にいられるようになります。								◎		
ドイツ語1 II ▽	LAnd100LA	ドイツ語1：表現－文法の基礎 II ▽	LAnd100LA	助動詞・分離動詞・不定詞・関係代名詞等、主にドイツ語文法の特徴を持つ特徴を身につけます。また文法事項を学びます。さらに、現在形と過去形の事項として現在形と未完成形の時制の変化を習得。最後に、非現実の事柄が表現できる接続法について学びます。								◎		
ドイツ語2 I ▽	LAnd100LA	ドイツ語2：読み解き－文法の練習 I ▽	LAnd100LA	テキストを読めるようになるためのドイツ語文法の基礎を学ぶ。								◎		
ドイツ語2 II ▽	LAnd100LA	ドイツ語2：読み解き－文法の練習 II ▽	LAnd100LA	同上								◎		
ドイツ語3 I ▽	LAnd200LA	ドイツ語3：理解－テクストの把握 I ▽	LAnd200LA	1年次に学んだドイツ語の文法項目の正確な習得をします。日常的なレベルでのドイツ語での会話を聞いて、その発音に慣れることによって、これらの会話を理解できるようになると目標となります。この課題を通して、学んだドイツ語の表現による発信ができるようになることを到達目標とします。								◎		
ドイツ語3 II ▽	LAnd200LA	ドイツ語3：理解－テクストの把握 II ▽	LAnd200LA	ドイツ語を読み・書く・話すという側面で「たくさん」とのコミュニケーション力を持ち、より第一の会話を通じて、まとめてテクストの主旨を把握する力、つまり文脈から意味を理解します。さらに、会話を読むことでドイツ語の発音についても理解します。ドイツ語の発音の特徴などを身につけて、日本語の発音と並んで、ドイツ語の発音の特徴についても理解することが第3の到達目標です。								◎		
ドイツ語4 I ▽	LAnd200LA	ドイツ語4 I ▽	LAnd200LA	初級文法の知識を確実なものとし、日常のさまざまなシチュエーションで使われる表現を学びます。使える会話を読むことで、会話を読むことによって、聞き取る力を養います。日本語でのさまざまな事柄を簡単なドイツ語で表現できることを目指します。								◎		
ドイツ語4 II ▽	LAnd200LA	ドイツ語4 II ▽	LAnd200LA	同上								◎		
ドイツ語(1) I ★	LAnd100LA	ドイツ語(1) I ★	LAnd100LA	接続法までの初級文法を一通り学習することによって、中級の授業に支障なく参加できる語学力を身につけると共に、ドイツ語技術検定試験（独逸）4、3級に合格できる語学力を身につけることが、この授業の到達目標である。								◎		
ドイツ語(1) II ★	LAnd100LA	ドイツ語(1) II ★	LAnd100LA	同上								◎		
ドイツ語(2) I ★	LAnd100LA	ドイツ語(2) I ★	LAnd100LA	第一の目標は、ドイツ語の発音の規則、初級文法、簡単な文法規則といったドイツ語の基礎知識の習得です。そしてもう一つの目標は、ドイツ語（外国語）の習得が、自分の認知機能を高め、自己実現の能力、さらには他人への対応能力といった総合的なコミュニケーション能力につながっていく現実を理解することです。								◎		
ドイツ語(2) II ★	LAnd100LA	ドイツ語(2) II ★	LAnd100LA	本学期に続き、ドイツ語の発音の規則を発達させ、初級文法、簡単な文法規則といった基礎知識を身に付けてもらう。また、ドイツ語（外国語）の習得が、自分の認知機能を高め、自己実現の能力、さらには他人への対応能力といった総合的なコミュニケーション能力につながっていく現実を理解することです。								◎		
ドイツ語(3) I ★	LAnd200LA	ドイツ語(3) I ★	LAnd200LA	一年生で学んだ項目を復習しながら、発音、表現、語彙、聞きとり・読み解きといったドイツ語の基礎能力をさらに充実させることができる。								◎		
ドイツ語(3) II ★	LAnd200LA	ドイツ語(3) II ★	LAnd200LA	同上								◎		
ドイツ語(4) I ◇	LAnd100LA	ドイツ語(4) I ◇	LAnd100LA	第一の目標は、ドイツ語の発音の規則、初級文法、簡単な文法規則といったドイツ語の基礎知識の習得です。そしてもう一つの目標は、ドイツ語（外国語）の習得が、自分の認知機能を高め、自己実現の能力、さらには他人への対応能力、コミュニケーション能力につながっていく現実を理解することです。								◎		
ドイツ語(4) II ◇	LAnd100LA	ドイツ語(4) II ◇	LAnd100LA	当講座では、学生一人ひとりがドイツ語で基礎的なコミュニケーションができるようになります。ぜひおまかせください。								◎		
ドイツ語(5) I ◇	LAnd100LA	ドイツ語(5) I ◇	LAnd100LA	第一の目標は、ドイツ語の発音の規則、初級文法、簡単な文法規則といったドイツ語の基礎知識の習得です。そしてもう一つの目標は、ドイツ語（外国語）の習得が、自分の認知機能を高め、自己実現の能力、さらには他人への対応能力、コミュニケーション能力につながっていく現実を理解することです。								◎		
ドイツ語(5) II ◇	LAnd100LA	ドイツ語(5) II ◇	LAnd100LA	当講座では、学生一人ひとりがドイツ語で基礎的なコミュニケーションができるようになります。ぜひおまかせください。								◎		
ドイツ語(6) I ◇	LAnd100LA	ドイツ語(6) I ◇	LAnd100LA	第一の目標は、ドイツ語の発音の規則、初級文法、簡単な文法規則といったドイツ語の基礎知識の習得です。そしてもう一つの目標は、ドイツ語（外国語）の習得が、自分の認知機能を高め、自己実現の能力、さらには他人への対応能力、コミュニケーション能力につながっていく現実を理解することです。								◎		
ドイツ語(6) II ◇	LAnd100LA	ドイツ語(6) II ◇	LAnd100LA	当講座では、学生一人ひとりがドイツ語で基礎的なコミュニケーションができるようになります。ぜひおまかせください。								◎		
ドイツ語(7) I ◇	LAnd100LA	ドイツ語(7) I ◇	LAnd100LA	第一の目標は、ドイツ語の発音の規則、初級文法、簡単な文法規則といったドイツ語の基礎知識の習得です。そしてもう一つの目標は、ドイツ語（外国語）の習得が、自分の認知機能を高め、自己実現の能力、さらには他人への対応能力、コミュニケーション能力につながっていく現実を理解することです。								◎		
ドイツ語(7) II ◇	LAnd100LA	ドイツ語(7) II ◇	LAnd100LA	当講座では、学生一人ひとりがドイツ語で基礎的なコミュニケーションができるようになります。ぜひおまかせください。								◎		

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類							
幅広く英語を教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuyou/gakubu												
カリキュラム（科目一覧）												
科目名凡例一覧（履修対象学部） ●…文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン　△…文・経営・国際文化 ▽…法・文・経営　◆…国際文化 ★…法　■…人間環境 □…キャリアデザイン												
科目名称（2011年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例	○：成果を上げるうえで密接に関連する科目	○：成果を上げるうえで関連する科目	○	○	○	○	○
ドイツ語4△	LAND100LA	ドイツ語4△	LAND100LA	当講座では、学生一人ひとりがドイツ語で基礎的なコミュニケーションができるようになることを目指す。Basicな言語運用能力の一層の定着を目指す。								◎
ドイツ語5△	LAND100LA	ドイツ語5△	LAND100LA	当講座はドイツ語の基礎的なコミュニケーション能力の育成を目指す。Basicな言語運用を目指す。								◎
ドイツ語6△	LAND100LA	ドイツ語6△	LAND100LA	当講座はドイツ語の基礎的なコミュニケーション能力の育成を目指す。Basicな言語運用能力の一層の定着を目指す。								◎
ドイツ語7△	LAND200LA	ドイツ語7△	LAND200LA	ドイツ語の日常生活に必要な語彙表現を獲得し、自ら積極的にドイツ語でアウトプットができるようになります。ドイツ語の社会や文化事情に関するドイツの文化を扶桑文化を理解するため、ドイツ語の文章を読み取ることで理解ができるようになります。留学地での生活に適応するための能力の育成が得られるようになります。								◎
ドイツ語8△	LAND200LA	ドイツ語8△	LAND200LA	SAIに参加し、十分な成果を修めることができるようにするために不可欠なドイツ語運用能力を獲得する。								◎
ドイツ語1-I ■□	LAND100LA	ドイツ語1-I ■□	LAND100LA	辞書を用い自分でドイツ語の構文解析ができるようになります。ドイツ語の構文構造についての正確な理解を身につけ、自分でテキストの解析を行えるようになります。								◎
ドイツ語1-II ■□	LAND100LA	ドイツ語1-II ■□	LAND100LA	同上								◎
ドイツ語2-I ■□	LAND100LA	ドイツ語2-I ■□	LAND100LA	1年間かけて初級文法を学び、ドイツ語の基礎を身につけます。ドイツ語による簡単なテキストの読解と基本的な会話ができるようになります。								◎
ドイツ語2-II ■□	LAND100LA	ドイツ語2-II ■□	LAND100LA	春学期に引き続き初級文法を学び、ドイツ語の基礎を身につけます。ドイツ語による簡単なテキストの読解と基本的な会話ができるようになります。								◎
ドイツ語3-I ■	LAND200LA	ドイツ語3-I ■	LAND200LA	ドイツ語を論理的に理解し、基本的なテキストを読めるようになります。								◎
ドイツ語3-II ■	LAND200LA	ドイツ語3-II ■	LAND200LA	同上								◎
ドイツ語表現法 I ●	LAND100LA	ドイツ語表現法 I ●	LAND200LA	発講者はこの授業でドイツ語で文章の短いテキストを書く練習をします。自己紹介をはじめ、実践的な手紙、メール、ブログなどの書き方を教えます。また、文法的には基礎文法の知識を確実なものとすると同時に、書き方の基礎知識を学ぶことを目的としています。各回ごとに基礎文法を確認するだけではなく、実践的に使える語彙を増やすことを目標とします。								◎
ドイツ語表現法 II ●	LAND100LA	ドイツ語表現法 II ●	LAND200LA	同上								◎
入門ドイツ語(SSI) I ●	LAND100LA	スポーツ・ドイツ語 I ●	LAND100LA	ドイツ語で表現するための基本となる文法の初步に連携したドイツ語の文法を学習し、日常のあいさつなどの言い回しが言えるようになります。ドイツ語を正しく発音し、初步的なドイツ語の読み力を習得することを目標とする。								◎
入門ドイツ語(SSI) II ●	LAND100LA	スポーツ・ドイツ語 II ●	LAND100LA	同上								◎
ドイツ語コミュニケーション I ●	LAND200LA	ドイツ語コミュニケーション I ●	LAND200LA	ドイツ語の基礎的知識を習得することを目的とします。同時に、既存のイメージに対し新しい視点からドイツ事情を学び、異文化理解力と実用的なドイツ語を身につけてもらいたい。								◎
ドイツ語コミュニケーション II ●	LAND200LA	ドイツ語コミュニケーション II ●	LAND200LA	同上								◎
ドイツ語視聴覚 I ●	LAND200LA	ドイツ語視聴覚 I ●	LAND200LA	ドイツ語の能力を向上させます。ドイツ人の価値観や文化などについての知識を広げる。								◎
ドイツ語視聴覚 II ●	LAND200LA	ドイツ語視聴覚 II ●	LAND200LA	同上								◎
SDGsで学ぶドイツ語 I ●	LAND200LA	時事ドイツ語 I ●	LAND200LA	時事的なドイツ語の文章の構成や書き方について、辞書を用いながら文章を読み取ることを目標とします。また、文法的には初級文法の知識を確実なものとすると同時に、さらに知識を深めることで、より複雑な文法を理解する能力を高めます。それを通して、ドイツ語における現在の状況についてトータルな知識を獲得することができます。								◎
SDGsで学ぶドイツ語 II ●	LAND200LA	時事ドイツ語 II ●	LAND200LA	時学園の成果を踏まえて引き続き、時事的なドイツ語の文章の構成や書き方について、辞書を用いながら文章を読み取ることを目標とします。また、文法的には初級文法の知識を確実なものとすると同時に、さらに知識を深めることで、より複雑な文法を理解する能力を高めます。それを通して、ドイツ語における現在の状況についてトータルな知識を獲得することができます。								◎
フランス語I ▽	LANF100LA	フランス語I ▽	LANF100LA	アルファベットから始めてフランス語文法の初步を学ぶ。フランス語検定試験5級ならびに4級の取得を目指す。								◎
フランス語I II ▽	LANF100LA	フランス語I II ▽	LANF100LA	比較級の学習から始めて接続法現在まで学習する。フランス語検定試験4級ならびに3級の取得を目指す。								◎
フランス語II ▽	LANF100LA	フランス語II ▽	LANF100LA	このクラスの終了時点には、フランス語検定5級に必要な語彙、表現、文法を身につけていることを目標とします。また初級程度のフランス語の文章を的確に読むこともあわせて目標とします。								◎
フランス語II II ▽	LANF100LA	フランス語II II ▽	LANF100LA	フランス語検定4級、3級に必要な文法事項、語彙、表現などを学習していきます。あわせてフランス語21で学習した内容も復習していきます。								◎

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類							
幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokubyō/gakubu												
カリキュラム（科目一覧）												
科目名凡例一覧（履修対象学部） ●…法、文、経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン　△…文、法、文、経営・国際文化 ▽…法、文、経営　◆…国際文化 ★…法 □…キャリアデザイン												
科目名称（2011年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例	○：成果を上げるうえで密接に関連する科目	○：成果を上げるうえで関連する科目	○	○	○	○	○
フランス語3Ⅰ▽	LANF200LA	フランス語3Ⅰ▽	LANF200LA	フランス語法の基礎を把握し、さまざまな文章に触れるところを通して、仮想4級レベルのフランス語力を身につけることを目指します。								◎
フランス語3Ⅱ▽	LANF200LA	フランス語3Ⅱ▽	LANF200LA	春学期と同様に、フランス語文法の基礎を把握し、さまざまな文章の読み解きを通して、仮想4級レベルのフランス語力を身につけることを目指します。								◎
フランス語4Ⅰ▽	LANF200LA	フランス語4Ⅰ▽	LANF200LA	フランス語で簡単な情報交換ができるようになります。簡単な文章も書けるようになりますので、メールやSNSでの交流も楽しめるようになります。								◎
フランス語4Ⅱ▽	LANF200LA	フランス語4Ⅱ▽	LANF200LA	同上								◎
フランス語(1) I★	LANF100LA	フランス語(1) I★	LANF100LA	筆記試験（フランス語検定4～5級）と口頭試験（DELF A1レベル）に対応しています。旅行中の簡単な会話もできるようになります。								◎
フランス語(1) II★	LANF100LA	フランス語(1) II★	LANF100LA	同上								◎
フランス語(2) I★	LANF100LA	フランス語(2) I★	LANF100LA	筆記試験（フランス語検定4～5級）と口頭試験（DELF A1レベル）に対応しています。旅行中の簡単な会話もできるようになります。								◎
フランス語(2) II★	LANF100LA	フランス語(2) II★	LANF100LA	同上								◎
フランス語(3) I★	LANF200LA	フランス語(3) I★	LANF200LA	・実際の生活場面に応じた質問と回答を明瞭な声で話せる。 ・文章の意味をよりよく理解できる。 ・手書きの字とよりよく読み取れる。 ・フランス語検定3級相当の語彙力を身につける。さらには「ヨーロッパ語検定（CEFR）」における「A2」相当のフランス文翻訳筆記試験（DELF A1レベル）を目標とする。								◎
フランス語(3) II★	LANF200LA	フランス語(3) II★	LANF200LA	同上								◎
フランス語1◇	LANF100LA	フランス語1◇	LANF100LA	SAアンジェに備え、春セミスター終了時、少なくとも秋セミスター終了時には、フランス語実用技能検定試験（仮想）5級合格に相当する語学力の習得をめざします。								◎
フランス語2◇	LANF100LA	フランス語2◇	LANF100LA	SAアンジェにおいて現地の学校で学ぶために必要な知識と技能をもたらし実現させることを目標とする。 他の授業と連携しながら、「聞いてわかる」、「話す」、「読む」、「書く」という4つの侧面をバランス良く修得していく。								◎
フランス語3◇	LANF100LA	フランス語3◇	LANF100LA	SAアンジェに備え、春セミスター終了時、少なくとも秋セミスター終了時には、フランス語実用技能検定試験（仮想）5級合格に相当する語学力の習得をめざします。								◎
フランス語4◇	LANF100LA	フランス語4◇	LANF100LA	SAアンジェにおいて現地の学校で学ぶために必要な知識と技能をもたらし実現させることを目標とする。 他の授業と連携しながら、「聞いてわかる」、「話す」、「読む」、「書く」という4つの侧面をバランス良く修得していく。特に、様々な日常的場面・状況において対応できるフランス語を修得できるようにする。								◎
フランス語5◇	LANF100LA	フランス語5◇	LANF100LA	コミュニケーション・スキルを中心授業を進めます。								◎
フランス語6◇	LANF100LA	フランス語6◇	LANF100LA	来年の留学先（SAフランス）を考慮しながら、フランス語基礎能力をのぞきこむことを目的としています。								◎
フランス語7◇	LANF200LA	フランス語7◇	LANF200LA	教科書『Le Nouveau Taxi 11』の文法規則を確実に理解した上で、SAアンジェの在住在に必要な日常表現を運用できるようになります。 また、教科書②『改訂新版グラマーメル・アクリティーブ文法で練習言葉・慣用句 La Grammaire active du français 』等の練習問題を解くことで、フランス語の基礎文法を獲得する。								◎
フランス語8◇	LANF200LA	フランス語8◇	LANF200LA	SAがフランス・アンジェへ行く前の準備講座です。基礎文法・初步的な会話の復習・予習を徹底し、渡仏前に留学先で困らないようしっかりと最大限の準備をします。								◎
フランス語1-I●	LANF100LA	フランス語1-I●	LANF100LA	フランス語の初級文法について、代名動詞までを1学期間にマスターする。 DELF（フランス国民教育省・フランス語資格試験）のA1レベル到達を目指す。仮想5級合格を目指す。								◎
フランス語1-II●	LANF100LA	フランス語1-II●	LANF100LA	同上								◎
フランス語2-I●	LANF100LA	フランス語2-I●	LANF100LA	あいさつ、旅行などで必要なフランス語の基本的な会話表現と読み取り能力を身につける。 DELF（フランス国民教育省・フランス語資格試験）のA1レベル到達を目指す。仮想5級合格を目指す。								◎
フランス語2-II●	LANF100LA	フランス語2-II●	LANF100LA	同上								◎
フランス語3-I■	LANF200LA	フランス語3-I■	LANF200LA	フランス語の基本文法の理解を完成し、辞書を引かつつ、平易な文章を読めるようになります。また、仮想4級レベルへの早朝の到達を目指します。								◎
フランス語3-II■	LANF200LA	フランス語3-II■	LANF200LA	同上								◎
フランス語視聴覚（入門）I●	LANF200LA	フランス語視聴覚I●	LANF100LA	夏休みまで名前、国籍、職業、専攻、年齢、誕生日、趣味、持ち物、電話番号、メールアドレス、兄弟姉妹を答えるようになる。								◎

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類								
幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は附属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rennen/hoshin/mokuyou/gakubu													
カリキュラム（科目一覧）													
科目名:凡例一覧（履修対象学部） ●…法、文、経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン　△…文 ◆…文、文、経営・国際文化 ▽…法、文、経営　◇…国際文化 ★…法 □…キャリアデザイン													
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例	○：成果を上げるうえで直接に関連する科目	□：成果を上げるうえで間接に関連する科目	Ⅰ. 人文科学分野	Ⅱ. 社会科学分野	Ⅲ. 自然科学分野	Ⅳ. 情報学分野	Ⅴ. 英語分野	
中国語(2) II ★	LANc100LA	中国語(2) II ★	LANc100LA	同上				Ⅰ. 人文科学分野 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア開拓科目を中心とした社会に役立つ実践的知識を身につける。また、自身を現状を把握し本学で学ぶ意義を理解する能力を涵養する。	Ⅱ. 社会科学分野 社会科学領域の学の基本にある、思想・方法・理論を多面的に扱うことができる。2. 多くとかかわらず、専門用語を理解する。3. 専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方、探求の方法、表現力を養う。	Ⅲ. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。	Ⅳ. 情報学分野 情報を取扱選択して受け取り、自分なりに加工して、自分の知識や能力を活用することで、以下の知識や能力を養う。	Ⅴ. 英語分野 英語系科目（ILAC科目・基礎科目）の学習を通して、以下の知識や能力を養う。 1. 世界の多様な文化を理解・尊重し、自らの文化を世界的な文脈のなかで相対化する能力。2. 多くのかかわらず、専門用語を理解する能力。3. 運用能力向上のための知識・技能・継続的学習態度。	VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国語を学び、その基礎を身につけて、他の言語との比較などを行える。また、その基礎を身につけて、他の言語を身につける。それにより、日本語や英語を対照化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。
中国語(3) I ★	LANc200LA	中国語(3) I ★	LANc200LA	同上									
中国語(3) II ★	LANc200LA	中国語(3) II ★	LANc200LA	同上									
中国語1△	LANc100LA	中国語1△	LANc100LA	新HSK（漢語水平考試）I級の取得に必要な語学力を身につけることを目標とする。									
中国語2△	LANc100LA	中国語2△	LANc100LA	中国語の発音ができる。 文法の基礎を理解する。 自己紹介や日常会話などを表現できる。									
中国語3△	LANc100LA	中国語3△	LANc100LA	新HSK（漢語水平考試）2級を取得するのに必要な中国語力を身につけることを目標とする。									
中国語4△	LANc100LA	中国語4△	LANc100LA	発音の基礎を固める。 文法・構文を理解し、応用することができる。 一般的な会話を聞き取りと表現ができる。									
中国語5△	LANc100LA	中国語5△	LANc100LA	新HSK（漢語水平考試）I級の取得に必要な語学力を身につけることを目標とする。									
中国語6△	LANc100LA	中国語6△	LANc100LA	新HSK（漢語水平考試）2級の取得に必要な中国語力を身につけることができる。									
中国語7△	LANc200LA	中国語7△	LANc200LA	半年後の上海外国语大学での授業にスムーズに入ることを目標としている。									
中国語8△	LANc200LA	中国語8△	LANc200LA	HSKの3級および4級の合格に必要なリスニング力を身につける。									
中国語1-I ■□	LANc100LA	中国語1-I ■□	LANc100LA	・中国語の正しい発音を身につける。 ・ピントを正しく読めるようにする。 ・中国語の初級レベルの文法を理解する。									
中国語1-II ■□	LANc100LA	中国語1-II ■□	LANc100LA	同上									
中国語2-I ■□	LANc100LA	中国語2-I ■□	LANc100LA	同上									
中国語2-II ■□	LANc100LA	中国語2-II ■□	LANc100LA	同上									
中国語3-I ■	LANc200LA	中国語3-I ■	LANc200LA	基礎段階を終えた学習者を対象に、より複雑な中国語の表現で日常生活における交渉場面にかかわるよう、聞く・聞く・聞く・話す・書く能力を身につけることを目標とする。到達レベルは、中国語検定試験の3級合格可能な程度である。3級合格者は、成績評価がAとなる。									
中国語3-II ■	LANc200LA	中国語3-II ■	LANc200LA	同上									
中国語視聴覚初級I ●	LANc200LA	中国語視聴覚I ●	LANc200LA	中国語検定試験準4級・4級のヒアリング問題合格レベル									
中国語視聴覚初級II ●	LANc200LA	中国語視聴覚II ●	LANc200LA	中国語検定試験4級ヒアリング問題合格レベル									
中国語作文初級I ●	LANc200LA	中国語表現法I ●	LANc200LA	中国語の基礎文法を一通り学ぶことによって一つの文を理解する段階まで力を付けることをを目指します。正しい声調で、自然なリズムで話せるようにも指導します。									
中国語作文初級II ●	LANc200LA	中国語表現法II ●	LANc200LA	中国語によるコミュニケーションについて、まずは簡単な会話を交わすところからスタートし、徐々に複雑な会話において自分の意見の確認を交わせるようになりますものの、基本は自分を持って正しい発音を身につけることが目標です。									
中国語コミュニケーション基礎I ●	LANc200LA	中国語コミュニケーションI ▽■□	LANc200LA	同上									
中国語コミュニケーション基礎II ●	LANc200LA	中国語コミュニケーションII ▽■□	LANc200LA	学生は綿密な発音を身につけ、日常会話ができるようになります。									
中国語コミュニケーション初級I ●	LANc200LA	中国語コミュニケーションI ▽■□	LANc200LA	学生は表現力などの異なるスキルアップをし、日常の中国語のコミュニケーションが取れるようになります。									
中国語コミュニケーション初級II ●	LANc200LA	中国語コミュニケーションII ▽■□	LANc200LA	同上									

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類								
幅広く英語を教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rennen/hoshin/mokuyou/gakubu													
カリキュラム（科目一覧）													
科目名凡例（履修対象学部） ●…人文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン　△…文 ◆…法・文・経営　◇…国際文化 ▽…法・文・経営　■…人間環境 □…キャリアデザイン													
科目名称（2011年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例	○：成果を上げるうえで密接に関連する科目	□：成果を上げるうえで関連する科目	III. 人文学科分野 I. 人文学科分野 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア開拓科目における知識を身につけ、現在を考察し、未来を展望しうる認識力・判断力・思考力・想像力を養う。	IV. 社会科学分野 II. 社会科学分野 社会科学系の学の基本にある、思想・方法・理論を多面的に学ぶことができる。2. 多くの知識を身につけ、専門領域へ展開する基礎力である。ものの見方・考え方、探求の方法、表現力を養う。	V. 自然科学分野 III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。	VI. 情報学分野 IV. 情報学分野 情報を取り扱う方法を身につける。それが基礎を学び、その基礎や能力を活用して、以下の知識や能力を養う。	VII. 語（外国語）話分野 VIII. 英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の学習を通して、数学・科学リテラシーに柔軟に対応していく姿勢を身につける。	英語系科目（ILAC科目（基礎科目）・総合科目）の基礎知識などを身につけ、その基礎を活用して、以下の知識や能力を養う。それにより、日本語や英語を対照化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。
資格中国語初級Ⅰ●	LANc200LA	検定中国語Ⅰ●	LANc200LA	中国語検定4級取得								◎	
資格中国語初級Ⅱ●	LANc200LA	検定中国語Ⅱ●	LANc200LA	中国語検定3級取得。								◎	
スペイン語Ⅰ▽	LANs100LA	スペイン語Ⅰ▽	LANs100LA	・簡単な挨拶ができる。・振りを買って電話を発音することができる。・現在形を使った動詞の不規則を辞書で調べることができる。・再構成詞の意味と用法について学ぶことができる。・現在形の單数ならびに複数書き引いて読むことができる。・スペイン語圏の文化のイメージを持つことができる。								◎	
スペイン語Ⅰ▽	LANs100LA	スペイン語Ⅰ▽	LANs100LA	・動詞の過去形・過去形・現在分詞・過去分詞から不定詞を辞書で調べることができる。・過去形・過去過去形の道しりを理解する。・現在進行形、将来形の動詞の用法を理解する。・単語の翻訳力、語彙力、文法の理解力を持つ。・関係代名詞・関係副詞の用法を理解する。・スペイン・ラテンアメリカ文化についての知識を持つ。								◎	
スペイン語Ⅱ▽	LANs100LA	スペイン語Ⅱ▽	LANs100LA	授業を通じて、基本的な文法の完全な理解を目指す。また、基本的な文法事項の知識を生かしながら、簡単な読み物の読み解きができるようになることを目指す。								◎	
スペイン語Ⅲ▽	LANs200LA	スペイン語Ⅲ▽	LANs200LA	スペイン語の基礎的な会話を習得。								◎	
スペイン語Ⅲ▽	LANs200LA	スペイン語Ⅲ▽	LANs200LA	同上								◎	
スペイン語Ⅳ▽	LANs200LA	スペイン語Ⅳ▽	LANs200LA	スペイン語での日常会話ができるようになる。また、辞書を使用しながら、少し長めのテキストを読解できることを目標とする。								◎	
スペイン語Ⅳ▽	LANs200LA	スペイン語Ⅳ▽	LANs200LA	自分の住環境、学習環境、労働環境について、辞書または辞書を用いてスペイン語で述べることができます。								◎	
スペイン語(i) I★	LANs100LA	スペイン語(i) I★	LANs100LA	学生は、スペイン並びにラテンアメリカのスペイン語・地域の人々（米国やラテンアメリカ）と日常生活上の溝の事柄についてコミュニケーションを取る。また、その文化や習慣を理解する（すこしの知識を身に付ける）。結果として、単語の翻訳力、語彙力、文法の理解力、文法の運用能力を深めることによって興味や関心を高めることができます。学生が、スペイン語の言葉を身に付けることが好きになることで、新しい視点やトーカーとの会話を楽しむことができる。								◎	
スペイン語(i) II★	LANs100LA	スペイン語(i) II★	LANs100LA	学生は、日常生活上の必須の事項についてミニニケーションできる。その文化や習慣を理解する（つまり、相手を尊重する）こと、自分の意見や感想を理解する（つまり、自分の意見や感想を尊重する）、その努力をもとに翻訳力、語彙力、文法の理解力、文法の運用能力を深めます。学生は、スペイン語の学習を通じてこの地球上に自分たちにはこれまでにない新たなパートナーとの会話を得ると自己実現が可能となる。								◎	
スペイン語(2) I★	LANs100LA	スペイン語(2) I★	LANs100LA	スペイン語の特徴を把握し、正しく発音する。自分の身の回りのことについて、スペイン語で表現できるようになる。								◎	
スペイン語(2) II★	LANs100LA	スペイン語(2) II★	LANs100LA	現在および過去の動詞の時制の活用と用法を覚える。簡単な日常会話・文章読解・作文ができるようになる。								◎	
スペイン語(3) I★	LANs200LA	スペイン語(3) I★	LANs200LA	初級文法の過去時制を終了した時点で、秋のスペイン語技能検定6級の受験が可能です。								◎	
スペイン語(3) II★	LANs200LA	スペイン語(3) II★	LANs200LA	初級文法が終了したら、次回のスペイン語技能検定には5級の受験が可能です。								◎	
スペイン語1○	LANs100LA	スペイン語1○	LANs100LA	授業を通じて、基本的な文法の完全な理解を目指す。また、基本的な文法事項の知識を生かしながら、簡単な読み物の読み解きができるようになることを目指す。								◎	
スペイン語2○	LANs100LA	スペイン語2○	LANs100LA	初級文法前半の習得目標とする。								◎	
スペイン語3○	LANs100LA	スペイン語3○	LANs100LA	前期にひきつき、授業を通じて、基本的な文法の完全な理解を目指す。また、基本的な文法事項の知識を生かしながら、簡単な読み物の読み解きができるようになることを目指す。								◎	
スペイン語4○	LANs100LA	スペイン語4○	LANs100LA	初級文法の習得を目指す。初級文法後半の全事項をしっかりと身につける。								◎	
スペイン語5○	LANs100LA	スペイン語5○	LANs100LA	スペイン語初級文法の重複はまでを学び、スペイン語で日常会話ができるようになる。また、現在形動詞を使って作文など簡単なテキストを読むことができるようになる。								◎	
スペイン語6○	LANs100LA	スペイン語6○	LANs100LA	前期にひきつき、授業を通じて、基本的な文法の完全な理解を目指す。また、具体的に文法事項の知識を生かしながら、簡単な読み物の読み解きができるようになることを目指す。								◎	
スペイン語7○	LANs200LA	スペイン語7○	LANs200LA	1年次に学んだ文法を完全にマスターすると同時に、スペイン語文法最大の問題と言われる「接続法」の知識を身につけ、高度な内容の読み物の読み解きができるようになることをめざす。								◎	
スペイン語8○	LANs200LA	スペイン語8○	LANs200LA	・学習したスペイン語基礎文法をもとに、中級レベルの英文読解ができるようになります。 ・経過去・直過去の使い分けをより具体的に理解できるようになります。 ・接続法の使い方を理解できるようになります。 ・スペイン語の慣習や文化について、日本の文化と比較して意見交換ができるようになります。								◎	
スペイン語1-I ■□	LANs100LA	スペイン語1-I ■□	LANs100LA	スペイン語の初級文法を習得する。発音や平易な文章の読み解きを通して初步的な表現方法を学ぶ。また、スペイン語圏の在地性について興味を持つことができるようにする。								◎	

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類						
幅広く英語を教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuyou/gakubu											
カリキュラム（科目一覧）											
科目名凡例（履修対象学部） ●…人文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン　△…文 ◆…文・文、経営・国際文化 ▽…法・文、経営 ★…法 □…キャリアデザイン											
科目名称（2011年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例	○：成果を上げるうえで密接に関連する科目	○：成果を上げるうえで関連する科目	○	○	○	○
スペイン語1-II ■□	LANs100LA	スペイン語1-II ■□	LANs100LA	スペイン語の初級文法を習得する。発音や平易な文章の読み解きで初步的な表現方法を学ぶ。スペイン語圏の諸地域について知る。							◎
スペイン語2-I ■□	LANs100LA	スペイン語2-I ■□	LANs100LA	初級文法を各項目ごとにひとつひとつ押さえていきながら、スペイン語圏で通用する実践的なコミュニケーション能力（読む／書く／話す／聞く）の基礎を身に付ける。また、基礎知識を踏まえた実践的動かし言葉から過去までの文法事項を学びながら、より豊かな文法に慣れるとともに、実際の生活に即した重要な単語や表現の習得に努める。							◎
スペイン語2-II ■□	LANs100LA	スペイン語2-II ■□	LANs100LA	1年次の初級文法での学習の分野を学習する。その上で、1年次に既習の分野をふみこめて、この授業で、発展的な文法事項をさらに学習する。それに伴って、作文や会話をさらに幅広い表現ができるようになる。（例えて、DELE_B2レベルの文法・語彙の範囲で70%以上得点できる実力を身につける。聞き取り能力の向上も自指す。）							◎
スペイン語3-I ■	LANs200LA	スペイン語3-I ■	LANs200LA	この授業で、接続法をはじめ、発展的な文法事項をあらたに習得することによって、作文や会話をさらに幅広い表現ができるようになる。（例えて、DELE_B2レベルの文法・語彙の範囲で70%以上得点できる実力を身につける。聞き取り能力の向上も自指す。）							◎
スペイン語3-II ■	LANs200LA	スペイン語3-II ■	LANs200LA	スペイン語圏の世界遺産に関する文章を、辞書を用いて理解することができるレベルをめざす。							◎
現代のスペイン語 I ●	LANs200LA	時事スペイン語 I ●	LANs200LA	スペイン語圏の世界遺産に関する文章を、辞書を用いて理解することができるレベルをめざす。							◎
現代のスペイン語 II ●	LANs200LA	時事スペイン語 II ●	LANs200LA	同上							◎
スペイン語コミュニケーション I ●	LANs200LA	スペイン語コミュニケーション I ●	LANs200LA	文法の復習をしながら口頭表現力の育成をめざし、より高度な文法・表現の知識を身につける。							◎
スペイン語コミュニケーション II ●	LANs200LA	スペイン語コミュニケーション II ●	LANs200LA	語表現力の訓練を中心とした、より高度なスペイン語の習得に必要な能力（話す・聞く・読む・書く）の強化をめざす。							◎
朝鮮語I I ▽	LANK100LA	朝鮮語I I ▽	LANK100LA	文字の読み書きができるようになること、基本的な語彙約300語を習得し、ごく簡単な文が作れるようになることが目標です。							◎
朝鮮語I II ▽	LANK100LA	朝鮮語I II ▽	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができる、できれば声に出して言えることが目標です。							◎
朝鮮語2 I ▽	LANK100LA	朝鮮語2 I ▽	LANK100LA	文字の読み書きができるようになること、基本的な語彙約300語を習得し、ごく簡単な文が作れるようになることが目標です。							◎
朝鮮語2 II ▽	LANK100LA	朝鮮語2 II ▽	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができる、できれば声に出して言えることが目標です。							◎
朝鮮語3A I ▽	LANK200LA	朝鮮語3 I ▽	LANK200LA	身の回りのことや日常の簡単な出来事を、書いたり、会話をしたりできるようになる。中級程度の短い文章が読めるようになる。							◎
朝鮮語3A II ▽	LANK200LA	朝鮮語3 II ▽	LANK200LA	身の回りのことや日常の簡単な出来事を、書いたり、話したりできるようになる。中級程度の短い文章が読めるようになる。							◎
朝鮮語3B I ▽	LANK200LA	朝鮮語3 I ▽	LANK200LA	native speaker（韓国人留学生）と簡単な会話をができるようになる。 語彙・文型の知識の増強。 正しい発音ができるようになる。 辞書を引きながらまとった文章が読めるようになる。							◎
朝鮮語3B II ▽	LANK200LA	朝鮮語3 II ▽	LANK200LA	native speaker（韓国人留学生）と簡単な会話をができるようになる。 語彙・文型の知識の増強。 正しい発音ができるようになる。 辞書を引きながらまとった文章を読めるようになる。							◎
朝鮮語(I) I ★	LANK100LA	朝鮮語(I) I ★	LANK100LA	文字の読み書きができるようになること、基本的な語彙約300語を習得し、ごく簡単な文が作れるようになることが目標です。							◎
朝鮮語(I) II ★	LANK100LA	朝鮮語(I) II ★	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができる、できれば声に出して言えることが目標です。							◎
朝鮮語(2) I ★	LANK100LA	朝鮮語(2) I ★	LANK100LA	文字の読み書きができるようになること、基本的な語彙約300語を習得し、ごく簡単な文が作れるようになることが目標です。							◎
朝鮮語(2) II ★	LANK100LA	朝鮮語(2) II ★	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができる、できれば声に出して言えることが目標です。							◎
朝鮮語(3) I ★	LANK200LA	朝鮮語(3) I ★	LANK200LA	朝鮮語の文法と語彙の知識を確かなものにし、正確な発音を身に付けることが目標です。							◎
朝鮮語(3) II ★	LANK200LA	朝鮮語(3) II ★	LANK200LA	以上の授業内容を用いた基本文型をマスターし、簡単な文が作れることと基礎会話ができることを授業目標とします。							◎
朝鮮語1△	LANK100LA	朝鮮語1△	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができる、できれば声に出して言えることが目標です。							◎
朝鮮語2△	LANK100LA	朝鮮語2△	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができる、できれば声に出して言えることが目標です。							◎

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類								
幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は附属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuyou/gakubu													
カリキュラム（科目一覧）													
科目名凡例（履修対象学部） ●…文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン　△…文・国際文化 ▽…法・文・経営　◆…国際文化 ★…法 □…キャリアデザイン													
科目名称（2017年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例	○：成果を上げるうえで密接に関連する科目	○：成果を上げるうえで関連する科目	○	○	○	○	○	
朝鮮語3◇	LANK100LA	朝鮮語3◇	LANK100LA	自然な読み方と簡単な日常の会話ができるることを目指します。								◎	
朝鮮語4◇	LANK100LA	朝鮮語4◇	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができ、声に出して言えるほか、自分で文を作り出す力（=言いたいことが言える力）をだんだんと身につけていくことが目標です。								◎	
朝鮮語5◇	LANK100LA	朝鮮語5◇	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができる、できれば声に出して言えることが目標です。								◎	
朝鮮語6◇	LANK100LA	朝鮮語6◇	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができ、声に出して言えるほか、自分で文を作り出す力（=言いたいことが言える力）をだんだんと身につけていくことが目標です。								◎	
朝鮮語7◇	LANK200LA	朝鮮語7◇	LANK200LA	S Aに適用する語学力の習得。具体的には韓国外語大「韓国語文化教育センター」の「3級」に編入できることを目指します。								◎	
朝鮮語8◇	LANK200LA	朝鮮語8◇	LANK200LA	S Aに適用する語学力の習得。具体的には韓国外語大「韓国語文化教育センター」の「3級」に編入できることを目指します。								◎	
朝鮮語1-I ■□	LANK100LA	朝鮮語1-I ■□	LANK100LA	文字の読み書きができるようになると、基本的な語彙約500語を覚得し、ごく簡単な文が作れるようになることが目標です。								◎	
朝鮮語1-II ■□	LANK100LA	朝鮮語1-II ■□	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができる。できれば声に出して言えることが目標です。								◎	
朝鮮語2-I ■□	LANK100LA	朝鮮語2-I ■□	LANK100LA	文字の読み書きができるようになると、基本的な語彙約500語を覚得し、ごく簡単な文が作れるようになることが目標です。								◎	
朝鮮語2-II ■□	LANK100LA	朝鮮語2-II ■□	LANK100LA	授業で学んだ文の読み書きができる。できれば声に出して言えることが目標です。								◎	
朝鮮語3-I ■	LANK200LA	朝鮮語3-I ■	LANK200LA	nativespeaker（韓国人留学生）と簡単な会話ができるようになる。 語彙・文型の知識の増強。 正しい発音ができるようになる。 詳説を引きながらまとった文章が読めるようになる。								◎	
朝鮮語3-II ■	LANK200LA	朝鮮語3-II ■	LANK200LA	同上								◎	
朝鮮語4A I ▽	LANK200LA	朝鮮語4A I ▽	LANK200LA	ハングル検定4級のレベルに合わせて、文法、単語、会話に力を入れます。身近な会話ができることが学習到達目標です。								◎	
朝鮮語4A II ▽	LANK200LA	朝鮮語4A II ▽	LANK200LA	できれば、希望者はハングル検定4級に合格することも目標にしていきます。また、日常の簡単な会話ができることがあります。								◎	
朝鮮語4B I *	LANK200LA	朝鮮語視聴覚 I *	LANK200LA	I韓国の中級・ドラマ・歌・スピーチ・アナウンスなどの聞き取りを出し、音から理解することに慣れ。2スクリプトの翻訳を出し、語彙・文型・表現を読み取る。発音練習・唱歌と一緒にすることで自分で楽しむ発音をめざす。 学生の人数・レベル・ニーズを見て小説・ドラマを選宜変更する。								◎	
朝鮮語4B II *	LANK200LA	朝鮮語視聴覚 II *	LANK200LA	同上								◎	
朝鮮語4C I *	LANK200LA	朝鮮語コミュニケーション I ●	LANK200LA	まず教科書にある会話を文法的に理解したうえで、これを正確な発音で話すことができ、また自分のしたいことに置き換えることができるようになります。								◎	
朝鮮語4C II *	LANK200LA	朝鮮語コミュニケーション II ●	LANK200LA	まず教科書にある会話を文法的に理解したうえで、これを正確な発音で話すことができ、また自分のしたいことに置き換えることができるようになります。								◎	
朝鮮語5A I *	LANK200LA	朝鮮語講読 I *	LANK200LA	・講読テキストの原文を読め、検討することで、朝鮮語の長い文章を正確に読む力をつけています。 ・講読テキストに出てきた中級・高級の語彙の意味・言い方を覚えていく。 ・朝鮮語の語彙・文型を覚えていく。 ・朝鮮語の語彙力・表現力を高めていく。 ・記憶文・小説の内容を理解しながら、朝鮮の近現代史や現在の社会問題についての理解を深めています。									◎
朝鮮語5A II *	LANK200LA	朝鮮語講読 II *	LANK200LA	・講読テキストの原文を読め、検討することで、朝鮮語の長い文章を正確に読む力をつけています。 ・講読テキストに出てきた中級・高級の語彙の意味・言い方を覚えていく。 ・朝鮮語の語彙・文型を覚えていく。 ・朝鮮語の語彙力・表現力を高めていく。 ・記憶文・小説の内容を理解しながら、朝鮮の近現代史や現在の社会問題についての理解を深めています。								◎	
朝鮮語5B I *	LANK200LA	朝鮮語表現法 I *	LANK200LA	実際にコミュニケーションの手段として使える朝鮮語の「聞く力」「話す力」を獲得し、簡単な読み物を読んだり、身のまわりの出来事を書いたりできるようになります。自らの体験や考えを朝鮮語で発表できるようになります。								◎	
朝鮮語5B II *	LANK200LA	朝鮮語表現法 II *	LANK200LA	実際にコミュニケーションの手段として使える朝鮮語の「聞く力」「話す力」を獲得し、簡単な読み物を読んだり、身のまわりの出来事を書いたりできるようになります。自らの体験や考えを朝鮮語で発表できるようになります。								◎	
朝鮮語4B-I ■□	LANK200LA	朝鮮語視聴覚 I ●	LANK200LA	・韓国の中級・ドラマ・歌・スピーチ・アナウンスなどの聞き取りを出し、音から理解することに慣れ。 ・スクリプトの翻訳を出し、語彙・文型・表現を読み取る。 ・発音練習・唱歌と一緒にすることで自分で楽しむ発音をめざす。 学生の人数・レベル・ニーズを見て小説・ドラマを選宜変更する。								◎	
朝鮮語4B-II ■□	LANK200LA	朝鮮語視聴覚 II ●	LANK200LA	同上								◎	
朝鮮語4C-I ■□	LANK200LA	朝鮮語コミュニケーション I ●	LANK200LA	まず教科書にある会話を文法的に理解したうえで、これを正確な発音で話すことができ、また自分のしたいことに置き換えることができるようになります。								◎	

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類							
幅広く英語を用いる総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuyou/gakubu												
カリキュラム（科目一覧）												
科目名凡例一覧（履修対象学部） ●…文・文、経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ◆…文 ◆…文、文、経営・国際文化 ◇…文、文、経営 ▽…法、文・経営 ◇…国際文化 ★…法 ◉…人間環境 □…キャリアデザイン												
科目名称（2011年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例	○：成果を上げるうえで密接に関連する科目	◎：成果を上げるうえで関連する科目	○：成果を上げるうえで密接に関連する科目	◎：成果を上げるうえで関連する科目	○：成果を上げるうえで密接に関連する科目	◎：成果を上げるうえで関連する科目	○：成果を上げるうえで密接に関連する科目
相対性理論と宇宙A*	PHY300LA	相対性理論と宇宙*	PHY200LA	相対性理論と宇宙B ・一般相対性理論の論理的な理解の習得。 ・一般相対性理論の効果が頭著になるような非常に重力の強い場所に行くことなどを想像する実験を行うことにより、宇宙における自然現象をより深く理解するための思考の柔軟さを獲得する。					◎			
相対性理論と宇宙B*	PHY300LA							◎				
現代の鍊金術A*	PHY300LA	現代の鍊金術*	PHY200LA	・自然現象や我々の生活を支えている科学技術を理解をするための基礎知識を身につける。 ・我々を構成している物質の成り立ちについて科学的な理解を持つことができる。				◎				
現代の鍊金術B*	PHY300LA			・自然現象や我々の生活を支えている科学技術を理解をするための基礎知識を身につける。 ・我々を構成している物質の成り立ちについて科学的な理解を持つことができる。				◎				
原子核と素粒子A*	PHY300LA	原子核と素粒子 -ミクロの世界-*	PHY200LA	この講義では、原核や素粒子を通してミクロの世界について、応用技術も含めて理解できるようになります目標としている。また原素の存在と電子の運動を理解することができる。また、原核の構造とその性質を理解する。年次についての研究の助けとなる知識の蓄積を目指すとしている。新しい発見等を随時講義に取り上げながら、ミクロとマクロに対する現代物理学の最先端に接してもらう予定である。				◎				
原子核と素粒子B*	PHY300LA			この講義では、原核や素粒子を通してミクロの世界について、応用技術も含めて理解できるようになります目標としている。また原素の存在と電子の運動を理解することができる。また、原核の構造とその性質を理解する。年次についての研究の助けとなる知識の蓄積を目指すとしている。新しい発見等を随時講義に取り上げながら、ミクロとマクロに対する現代物理学の最先端に接してもらう予定である。				◎				
ボルボックス生物論A*	B10300LA	ボルボックス生物論A*	B10300LA	各テーマの背景や歴史を理解し、ボルボックスやその他の生物を用いた実験・観察などの結果の考察を行なうことにより、対象物を正確に観察し記述する能力、問題解決能力を身につけます。				◎				
ボルボックス生物論B*	B10300LA	ボルボックス生物論B*	B10300LA	各テーマの背景や歴史を理解し、ボルボックスやその他の生物を用いた実験・観察などの結果の考察を行なうことにより、対象物を正確に観察し記述する能力、問題解決能力を身につけます。				◎				
イオンの科学A*	CHM300LA	イオンの科学*	CHM200LA	イオンは、物質から電気エネルギーを取り出したり、美しい光沢を持つ金属の製造だけでなく、有機物の状態や分子を変化させたり、化学反応を進める上で重要な役割を果たしています。この講義では、イオンの性質の関係を理解することで、身の回りの物質や製品についてより興味を引き出すことを目標とします。				◎				
イオンの科学B*	CHM300LA			同上				◎				
環境の科学A*	CHM300LA	—	—					◎				
環境の科学B*	CHM300LA	—	—					◎				
物質の科学A*	CHM300LA	物質科学*	CHM200LA	本授業では、石けんからエーゼンシャルタイルまで、我々の身の周りで見られるあらゆる物質を理解する力を持った検査を行なう。各種の物質に現れる物質の性質や反応について基礎的に理解することを目標とします。作成したものの作り方を理解することが出来るものと対応する興味が持てると思われます。ただし、ここで化学を勉強したことがない人も授業を理解できるように配慮いたしました。	○			◎	○	○		
物質の科学B*	CHM300LA			同上	○			◎	○	○		
I T リテラシー*	PRI300LA	I T リテラシー*	PRI200LA	講義形式で、情報技術に関する基礎的な知識を習得することによって、社会問題に対する理解を深め、社会科の問題と情報技術との関わりについての話を聞く機会を持ち、自分で解決する能力を養う。可能であれば、情報に関する初步の資格試験に合格することを目標とする。				◎	○	○		
コンピュータ科学*	PRI300LA			同上				◎	○	○		
人間と地球環境*	B10300LA	人間と地球環境*	B10200LA	・種々の環境問題を理解する上で不可欠な科学的基礎知識を身につけること。 ・環境問題の科学的側面だけでなく、関連する社会的问题を理解すること。 ・各種問題の関連性を理解し、人間社会が直面している問題の全体像を把握すること。				◎				
Human Impact on the Global Environment*	B10300LA	Human impact on the global environment*	B10200LA	This course provides students with opportunities to learn about various environmental problems and their solutions in English. As such, the course objectives are - to understand basic scientific concepts required to comprehend various environmental problems and their solutions, and to understand the environmental problems dealt with in this course. - to understand interrelated nature of these problems to grasp the big picture of the current state of human society.				◎				
教養ゼミI（自然史～進化生物学～ヒト・自然・生物と文化のダイナミズム～）*	B10300LA	自然史*	B10200LA	命を考えるための基礎としての自然と人間にについての価値観を育み、社会活動・社会生活の中におけるかかすことの出来るよう説明できること。年度の最後に、種々の資料を付き合わせて、各自の成果を発表にまとめる。				○	◎	○		
教養ゼミII（自然史～進化生物学～ヒト・自然・生物と文化のダイナミズム～）*	B10300LA			同上				○	◎	○		
バイオイメージングの世界A*	BAB300LA	バイオイメージングの世界A*	BAB300LA	そのため、本授業ではデジカメを使って生物が生きる様子を記録し、その記録画像を動画として編集した動画解析ソフトを駆使して解釈する。それを通じて、生物の動きを理解する。その後、生物について学び、新しい発見をする遊びを体験して頂く事を目標とします。				◎				
バイオイメージングの世界B*	BAB300LA	バイオイメージングの世界B*	BAB300LA	春学期の「バイオイメージングの世界A」で学んだ技術を利用して、各班ごとに、独自のテーマを設定して、命の命題を解決していく。その解説を行って、その解説を行います。これらの活動を通じて、班ごとのプロジェクト達成能力を身につけて頂くことを目標とします。				◎				
教養ゼミI（持続可能な社会のための化学）*	CHM300LA	—	—	持続可能な社会を実現するためには実現されるいる構想は、科学技術の進歩によって実現可能と思われるものからいかがわしいものまで既立っています。これらの構想の中から真に有効なものを見極めたためにには、化学の知識が必要になります。そのためには、化学のどのような持続可能な社会を実現するための化学を留得することが授業の到達目標です。				◎				
教養ゼミII（持続可能な社会のための化学）*	CHM300LA	—	—	同上				◎				
言語系	LANd300LA	—	—									
Issues in Modern Japanese society A*	LANd300LA	—	—								◎	

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類							
幅広く英語を教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuyou/gakubu												
カリキュラム（科目一覧）												
科目名凡例一覧（履修対象学生） ●…文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン　△…文 △…文・経営・国際文化 ▽…法・文・経営 ★…法 □…キャリアデザイン												
科目名称（2011年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例	○：成果を上げるうえで密接に関連する科目	○：成果を上げるうえで関連する科目	○	○	○	○	○
Issues in Modern Japanese society B*	LAND300LA	—	—							◎		
第三外国語としてのドイツ語A*	LAND300LA	ドイツ語初級Ⅰ*	LAND200LA	初級ドイツ語としての必要な文法事項を習得し、また、ドイツ語の表現を身に付ける。次の段階のドイツ語に取り組む初級ドイツ語の理解力・表現力を養成をめざす。						◎		
第三外国語としてのドイツ語B*	LAND300LA	ドイツ語初級Ⅱ*	LAND200LA	春学期に学んだことを確実に理解し、ドイツ語の基本的な文法の全体像の習得を目指す。						◎		
ドイツ語コミュニケーション中級A*	LAND300LA	ドイツ語コミュニケーションⅢ*	LAND300LA	この授業では特に話す能力カリキュラムの力を伸ばすことによってドイツ語のコミュニケーション能力を総合的にアップさせます。これまでに学習した文法の応用と、新たに学ぶ表現や言葉を会話で実践的に運用できるようにすることを目指しています。						◎		
ドイツ語コミュニケーション中級B*	LAND300LA	ドイツ語コミュニケーションⅣ*	LAND300LA	同上						◎		
ドイツ語圏の公共哲学A*	PHL300LA	ドイツ語圏の公共哲学A*	PHL300LA	公共哲学についての基本的な概念とそれぞれの概念が持つ問題意識を理解する。 ドイツ語圏の政治に関わる問題について基礎的な理解を得る。 哲學的な思考に基づいて、レポートを作成できる。						◎		
ドイツ語圏の公共哲学B*	PHL300LA	ドイツ語圏の公共哲学B*	PHL300LA	公共哲学についての基本的な概念とそれぞれの概念が持つ問題意識を理解する。 ドイツ語圏の政治に関わる問題について基礎的な理解を得る。 哲學的な思考に基づいて、レポートを作成できる。						◎		
ドイツ語圏の歴史A*	HIS300LA	—	—							◎		
ドイツ語圏の歴史B*	HIS300LA	—	—							◎		
ドイツ語講読A*	LAND300LA	—	—							◎		
ドイツ語講読B*	LAND300LA	—	—							◎		
ドイツの思想A*	PHL300LA	ドイツの思想Ⅰ*	PHL300LA	初期ニーチェを中心にして、ニーチェ思想の基本特徴をとらえる。ニーチェのテクストにふれるなどしてニーチェ思想に対する理解を深め、政治的・歴史的なニーチェ思想に造詣で深いニーチェ思想の豊かさ（多義性）、可能性、問題点を捉える。						◎		
ドイツの思想B*	PHL300LA	ドイツの思想Ⅱ*	PHL300LA	中期および後期ニーチェを中心にして、ニーチェ思想の基本特徴をとらえる。ニーチェのテクストにふれるなどしてニーチェ思想に対する理解を深め、政治的・歴史的なニーチェ思想に造詣で深いニーチェ思想の豊かさ（多義性）、可能性、問題点にふれる。						◎		
カルチュラル・スタディーズで見るドイツ語圏A*	LIT300LA	ドイツの文学Ⅰ*	LIT300LA	文学作品を詳細に読み、作品が成立する背景の理解とともに、テクストの説明と分析を通して、作品世界を客観的かつ統体的に把握することができるようになる。						◎		
カルチュラル・スタディーズで見るドイツ語圏B*	LIT300LA	ドイツの文学Ⅱ*	LIT300LA	同上						◎		
ドイツ語圏の芸術A*	ART300LA	ドイツの芸術Ⅰ*	ART300LA	第一回講義：近世イタリア、ゴッティック、ルネサンス美術の特徴、美術の歴史的変遷とその影響、美術の批評的アセスメント。 第二回講義：近世ヨーロッパ、北欧、フランス、オランダ、イギリスの美術の特徴、美術の歴史的変遷とその影響、美術の批評的アセスメント。 第三回講義：近世イタリア、北欧、フランス、オランダ、イギリスの美術の特徴、美術の歴史的変遷とその影響、美術の批評的アセスメント。 第四回講義：近世イタリア、北欧、フランス、オランダ、イギリスの美術の特徴、美術の歴史的変遷とその影響、美術の批評的アセスメント。 第五回講義：近世イタリア、北欧、フランス、オランダ、イギリスの美術の特徴、美術の歴史的変遷とその影響、美術の批評的アセスメント。						◎		
ドイツ語圏の芸術B*	ART300LA	ドイツの芸術Ⅱ*	ART300LA	第一回講義：近世イタリア、ゴッティック、ルネサンス美術の特徴、美術の歴史的変遷とその影響、美術の批評的アセスメント。 第二回講義：近世ヨーロッパ、北欧、フランス、オランダ、イギリスの美術の特徴、美術の歴史的変遷とその影響、美術の批評的アセスメント。 第三回講義：近世イタリア、北欧、フランス、オランダ、イギリスの美術の特徴、美術の歴史的変遷とその影響、美術の批評的アセスメント。 第四回講義：近世イタリア、北欧、フランス、オランダ、イギリスの美術の特徴、美術の歴史的変遷とその影響、美術の批評的アセスメント。 第五回講義：近世イタリア、北欧、フランス、オランダ、イギリスの美術の特徴、美術の歴史的変遷とその影響、美術の批評的アセスメント。						◎		
比較文化A*	ARSK300LA	比較文化Ⅰ*	ARSK300LA	異文化理解能力を高める。 比較文化を理解されるようになること。 作品を批評的に読み解き、分析できる理論的な思考を身につけること。						◎		
比較文化B*	ARSK300LA	比較文化Ⅱ*	ARSK300LA	同上						◎		
第三外国語としてのフランス語A*	LANF300LA	フランス語初級Ⅰ*	LANF200LA	実用フランス語技能検定試験（仮設）4級～5級レベル到達を目指す。フランス語文法の基礎に加えて、現代フランス語社会の状況を知る。						◎		
第三外国語としてのフランス語B*	LANF300LA	フランス語初級Ⅱ*	LANF200LA	同上						◎		
上級フランス語A*	LANF300LA	フランス語中級Ⅰ*	LANF300LA	フランス語検定試験・準2級程度の知識、またはフランス文学を教科書で学ぶ大学院の学士試験に応応できる読解力を身につけることを目標とします。						◎		
上級フランス語B*	LANF300LA	フランス語中級Ⅱ*	LANF300LA	同上						◎		
フランス語コミュニケーション（中・上級）A*	LANF300LA	フランス語コミュニケーションⅢ*	LANF300LA	De cours s'adresse à des étudiants confirmés, notamment à ceux qui suivent un programme de français au niveau moyen dans une université de France ou à ceux qui vont y aller. Il prépare aussi les examens de type DELF (niveau A2, B1...) et "Kontext". Le cours est destiné aux étudiants qui veulent objectiver au premier cours d'orientation. Le programme de ce cours pourra alors être adapté selon leurs besoins.						◎		
フランス語コミュニケーション（中・上級）B*	LANF300LA	フランス語コミュニケーションⅣ*	LANF300LA	De cours s'adresse à des étudiants relativement confirmés, notamment à ceux qui suivent un programme de français au niveau moyen dans une université de France ou à ceux qui vont y aller. Il prépare aussi les examens de type DELF (niveau A2, B1...) et "Kontext". Le plaisir de la lecture ne double d'une meilleure compréhension et production de l'écrit, sans oublier l'oral. この授業は中上級者向きです。						◎		

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類							
幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokuyou/gakubu												
カリキュラム（科目一覧）												
科目名凡例一覧（履修対象学部） ●…法、文、経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン　△…文、文、経営 ▽…法、文、経営　◆…国際文化 ★…法 □…キャリアデザイン												
科目名称（2011年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例	○：成果を上げるうえで直接に関連する科目	○：成果を上げるうえで間接に関連する科目	○	○	○	○	○
中国語講読中級B*	LANc300LA	時事中国語II*	LANc300LA	中国の新聞をスムーズに読むことができ、中国語上級実験試験に対応できるレベルを目指します。								◎
中国語作文中級A*	LANc300LA	中国語表現法III*	LANc300LA	学校生活や日常生活で必要なこと、自分自身のことなどを中国語で書いて表現する能力をめることを目指します。それと同時に作った文章を正しい声調と自然なリズムで話せるようにも指導します。								◎
中国語作文中級B*	LANc300LA	中国語表現法IV*	LANc300LA	同上								◎
資格中国語中級A*	LANc300LA	検定中国語III*	LANc300LA	この授業の到達目標は以下の通りである。 (1) 過去問題のディクテーションを通して、HSK3級合格に必要なリスニング力を身につける。 (2) 過去問題を解き、HSK3級合格に必要な文法力と語彙力、作文力を身につける。								◎
資格中国語中級B*	LANc300LA	検定中国語IV*	LANc300LA	この授業の到達目標は以下の通りである。 (1) 過去問題のディクテーションを通して、HSK4級合格に必要なリスニング力を身につける。 (2) 過去問題を解き、HSK4級合格に必要な文法力と語彙力、作文力を身につける。								◎
資格中国語上級A*	LANc300LA	検定中国語III*	LANc300LA	学校生活や日常生活で必要なこと、自分自身のことなどを中国語で書いて表現する能力をめることを目指します。それと同時に作った文章を正しい声調と自然なリズムで話せるようにも指導します。HSK5、6級が取れるよう目標にします。								◎
資格中国語上級B*	LANc300LA	検定中国語IV*	LANc300LA	同上								◎
中国語翻訳・通訳A*	LANc300LA	中国語コミュニケーションIII*	LANc300LA	これまで学習した中国語の文法、文書が充満し、自分の日常生活（留学生活も含む）だけでなく、日本社会の事情や慣習、または留学生で見識した異文化社会のことを中国語で紹介することができます。また、他の人のお話を聞き取れ、そのうえ、質問をしたりして互いに会話をやりとりができる。								◎
中国語翻訳・通訳B*	LANc300LA	中国語コミュニケーションIV*	LANc300LA	同上								◎
中国語翻訳・通訳C*	LANc300LA	中国語表現法III*	LANc300LA	学校生活や日常生活で必要なこと、自分自身のことなどを中国語で書いて表現する能力をめることを目指します。それと同時に作った文章を正しい声調と自然なリズムで話せるようにも指導します。								◎
中国語翻訳・通訳D*	LANc300LA	中国語表現法IV*	LANc300LA	同上								◎
第三外国語としてのスペイン語A*	LANs300LA	スペイン語初級I*	LANs200LA	スペイン語の特徴を把握し、正しく発音する。自分の身の回りのことについて、スペイン語で表現できるようになります。 スペイン語が話されている国の概要を理解する。								◎
第三外国語としてのスペイン語B*	LANs300LA	スペイン語初級II*	LANs200LA	動詞の現在時制の活用と用法を覚える。 簡単な日常会話・文章読解・作文ができるようになります。 スペイン語圏の社会や文化に関する理解を深める。								◎
スペイン語上級A*	LANs300LA	スペイン語上級I*	LANs300LA	新聞や小説など、中身の濃い文章を理解できるようになります。日常生活だけでなく、複雑な内容の議論ができるようになる。DELEで言えば、B2-C1レベル。								◎
スペイン語上級B*	LANs300LA	スペイン語上級II*	LANs300LA	同上								◎
スペイン語コミュニケーション中級A*	LANs300LA	スペイン語コミュニケーションIII*	LANs300LA	口頭表現力の訓練を中心としつつ、より高度なスペイン語力の習得をめざす。								◎
スペイン語コミュニケーション中級B*	LANs300LA	スペイン語コミュニケーションIV*	LANs300LA	同上								◎
スペイン語講読A*	LANs300LA	—	—	新聞記事や小説など、さまざまなものから読みながら読解することのできるレベルをめざす。								◎
スペイン語講読B*	LANs300LA	—	—	春学期にひきつづき、新聞記事や小説など、さまざまなジャンルのスペイン語の文章を、辞書をさしながら読解することのできるレベルをめざす。								◎
第三外国語としての朝鮮語A*	LANK300LA	朝鮮語初級I*	LANK200LA	・正確に発音できることになること。 ・助詞と「ですます」を理解し、簡単な読み書きができるようになること。								◎
第三外国語としての朝鮮語B*	LANK300LA	朝鮮語初級II*	LANK200LA	・活用の基礎を身につけること。 ・簡単な作文ができるようになること。								◎
第三外国語としての朝鮮語中級*	LANK300LA	朝鮮語中級I*	LANK200LA	基本会話ができること。								◎
—	—	朝鮮語中級II*	LANK200LA	簡単な自分の感想が朝鮮語で話せることができること。								◎
教養ゼミI（映画・映像で学ぶ文化・歴史・芸術）*	LAND300LA	ドイツ語講読I*	LAND300LA	文化や芸術作品を通じて、ドイツとフランスの相互の文化的な影響関係を理解する。								◎
教養ゼミII（映画・映像で学ぶ文化・歴史・芸術）*	LAND300LA	ドイツ語講読II*	LAND300LA	文化や芸術作品を通じて、ヨーロッパや世界に対してドイツとフランスとの与えてきた影響、や、また受け取ってきた刺激がどのようなものであったかを理解する。								◎

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）						学習目標の分類										
幅広く深い教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokugo/gakubu																
カリキュラム（科目一覧）																
科目名凡例（履修対象学部） ●…文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン　◆…文・人間環境 ▽…法・文・経営　◇…国際文化 ★…法　■…人間環境 □…キャリアデザイン																
科目名称（2011年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例	○：成果を上げるうえで密接に関連する科目	○：成果を上げるうえで関連する科目	○	○	○	○	○	○	○	○	
教養ゼミ I（人物と映像からみる「ポピュラリズム」）	ARSA300LA		—	—		I. 人文科学分野 大学生として必要なリテラシー能力・キャリア開拓能力における知識を身につける。現在を考察し、未来を展望しうる認知力・判断力・思考力・想像力を養う。	II. 社会科学分野 社会科学領域の学の基本にある、思想・方法、理論を多面的に理解ができる。2. 多角と多面的視点で問題を捉える方法、スキルを獲得し、現代科学が社会に及ぼす影響までを理解すること。	III. 自然科学分野 自然科学系のILAC科目（基礎科目）・総合科目を通じて、数学・科学リテラシーを修得し、考え方、探求の方法、表現力を養う。	IV. 情報学分野 情報を取扱いして受け取り、自分なりに加工して収信する方法を学び、未来の新しい情報機器やソフトウェアに柔軟に対応していく姿勢を身につける。	V. 英語分野 英語科目（ILAC科目・基礎科目）の学習を通して、以下の知識や能力を活用する。それにより、日本語や英語を相対化するとともに、そのことばが使われている言語圏の社会、文化に関する理解を深める。	VI. 語（外国）語分野 英語以外の外国语を学ぶ際について解説を示す。この言語を用いては、自分の知識や経験を自己管理に資する基礎的な知識や態度を獲得する。2. 他の言語の知識や経験をもつて、他の言語でも重要な知識などをどうするための技術性、社会性など、就業力（国際競争力）を高め、多様な言語や文化を尊重する。3. スポーツ活動や教養活動など、これからの人生や社会生活を送る能力を獲得する。					
教養ゼミ II（人物と映像からみる「移民社会」）	ARSA300LA		—	—	同上										◎	
教養ゼミ I（グローバル化と日本：グローバルヒストリーにおける日本）*	ARSA300LA		—	—		Ge cours de type séminaire général s'adresse à des étudiants confirmés notamment à ceux qui reviennent de France ou à ceux qui vont y aller. Ce cours prépare directement à un séjour universitaire au Japon. Il prépare aussi aux examens de type BELF ou "Kentei-shiken". Il prépare enfin à un séjour universitaire au Japon. Il prépare également à la lecture de théâtres d'aujourd'hui et à l'écriture de résumés et de commentaires sur le théâtre japonais (この授業は上級者向きです)。										◎
教養ゼミ II（ヨーロッパの（国民）アイデンティティはどう創られてきたのか）*	ARSA300LA		—	—		Ge cours s'adresse à des étudiants relativement confirmés (B1-B2). Il prépare à un séjour universitaire au Japon pour qui vont y aller. Il prépare aussi aux examens de type BELF ou "Kentei-shiken". Il prépare enfin à un séjour universitaire au Japon. Il prépare également à la lecture de théâtres d'aujourd'hui et à l'écriture de résumés et de commentaires sur le théâtre japonais (この授業は上級者向きです)。									◎	
教養ゼミ I（中国語圏の街・食・歴史）*	ARSe300LA		—	—		・映像資料の鑑賞・文献の翻訳を通して、中国語運用能力の向上を目指す。 ・中国の地理、地図の読み方、食材、調理方法、年中行事、生活習慣などへの調査を通して、多角的に食文化への理解を深める。 ・全くの中華料理店を訪れ、地域の特色のあるメニューを美食し、授業で得た見識を経験として身につける。									◎	
教養ゼミ II（中国語圏の街・食・歴史）*	ARSe300LA		—	—	同上										◎	
教養ゼミ I（スペイン語圏の文化と社会を読み解く（スペイン前近代史））*	ARSA300LA		—	—		(1) スペイン前近代史に関する基本的な理解を得る。 (2) 文化的な見識を得る。我々のスペインの能力と諸問題に対する理解と関心を深めること。 (3) 上記の(1)、(2)に関する各自の考えを、プレゼンテーションとディベートとして学期末レポートにおいて言語化することを目標にします。									◎	
教養ゼミ II（スペイン語圏の文化と社会を読み解く（スペイン近現代史））*	ARSA300LA		—	—	同上										◎	
健康・スポーツ科学系																
スポーツ科学A*	HSS300LA	スポーツ科学I*	HSS200LA	・トレーニングの基礎的な理論と方法を習得する。 ・個々の目標達成に貢献する独自のトレーニングプログラムを考案する。 ・トレーニングが、身体的健康だけでなく心理的・社会的健康にも寄与する手段となることを理解する。											◎	
スポーツ科学B*	HSS300LA	スポーツ科学II*	HSS200LA	同上											◎	
エビデンスから学ぶ健康と身体の変化A*	HSS300LA		—	—											◎	
エビデンスから学ぶ健康と身体の変化B*	HSS300LA		—	—											◎	
データから考えるスポーツ政策A*	HSS300LA		—	—											◎	
データから考えるスポーツ政策B*	HSS300LA		—	—											◎	
教養ゼミ I（こことてのコンディショニング）*	HSS300LA		—	—		本講義において「コンディショニング」と「コンディショニングの目的・要素・評価方法を学習する。競技力向上・怪我予防・体力向上等の実践的立場におけるアプローチを理解し、現時に即したコンディショニングプログラムの立案ができる能力を習得することを目標とする。									◎	
教養ゼミ II（こことてのコンディショニング）*	HSS300LA		—	—											◎	
基礎科目(GBP/SCOPE)※全在学生共通																
基礎科目																
人文科学分野																
Elementary Humanities A◆■	ART100LA		—	—	You will... • learn to recognize important works of Japanese art and representative examples of Japanese traditional music. • learn how to study a particular work in detail, situating it within its historical and cultural context, and analyzing its structural components. • gain a broad understanding of Japanese cultural history, including general knowledge of various Japanese performing arts that are often lacking in courses on the Japanese arts.											
Elementary Humanities B◆■	ARSA100LA		—	—	During this course, through regular exposure to a variety of audio-visual material, students will have the opportunity to develop listening and speaking skills, as well as reading and writing comprehension questions, discussion & structured conversation practice. They also give the opportunity to improve their oral skills. Finally students will be encouraged to reflect on their own culture & society as they learn about it.										◎	
社会科学分野																
Elementary Social Science A◆■	POL100LA		—	—	Students are expected to understand the basic concepts of international relations and use them as analytical tools to understand contemporary issues in East Asia through more insightful discussion and substantial dialogues.										◎	
Elementary Social Science B◆■	POL100LA		—	—	Students will have a firm understanding of the issues related to population, reproductive health, gender and youth, and how the United Nations works to alleviate these issues.										◎	
自然科学分野																
Elementary Mathematics A◆■	MAT100LA		—	—	At the end of this course, students will demonstrate the ability to perform different operations involving algebraic expressions, to graph linear and quadratic functions, and to graph polynomial, rational, algebraic, exponential and logarithmic functions.										◎	
Elementary Mathematics B◆■	MAT100LA		—	—	Students will become proficient in techniques of differentiation, understand the concept of rate of change and how to use it to solve real world problems.										◎	
アカデミックスキル																
Academic Literacy A◆■	LAnel100LA		—	—	Students learn the basics of library research, read academic texts, and listen to academic lectures, while practicing critical thinking skills.										◎	
Academic Literacy B◆■	LAnel100LA		—	—	Please bring the results of any "Standardized Test" you have completed (e.g. TOEFL®, TOEIC®, IELTS® or Eiken) to the first class in April.										◎	

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）					学習目標の分類										
幅広く英語を教養および総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するため、専門教育科目と共にILAC（市ヶ谷基礎）科目をもって学部の教育課程を構成する。 ※詳細は所属学部のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を参照のこと。 【参照先URL】 http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/rinen/hoshin/mokugo/gakubu															
カリキュラム（科目一覧）															
科目名凡例一覧（履修対象学部） ●…法・文・経営・国際文化・人間環境・キャリアデザイン ◆…文 △…法・文・経営 ◇…文・経営 ◆◆…文・経営 ◇◇…文・経営 ★…法 ◇…法 ◆◆…法 ◇◆…法 ◆…人間環境 □…キャリアデザイン															
科目名称（2011年度以降入学者）	ナンバリング（2017年度以降入学者）	科目名称（2016年度以前入学者）	ナンバリング（2016年度以前入学者）	到達目標概要	記号凡例	◎：成果を上げるうえで密接に関連する科目	○：成果を上げるうえで関連する科目	◎	○	◎	○	◎	○	◎	
College Writing A◆■	LANe100LA		—	—	Students practice the writing process such as choosing a topic, making outlines and editing drafts.								◎		
College Writing B◆■	LANe100LA		—	—	Students practice writing various kinds of essays (e.g. comparative essays, cause/effect essays, etc.) based on individual topics while learning about essay structures and to reference source materials by reading various kinds of texts. Please bring the results of any "Standardized Test" you have completed (e.g. TOEFL®, IELTS® or Eiken) to the first class in April!							◎			
保健体育分野														◎	
Elementary Health and Physical Education ◆■	HSS100LA		—	—	- Learning about various ways of exercising. - Understanding the basics of healthy lifestyle. - Learning about basic self control and its importance. - Exercising a simple decision making, leadership, communication in a dependent, co-dependent environment. - Creating a demand for future self-education, self-development										
外国語科目 選抜基準科目 情報学分野															
Elementary Information Technology◆■	PRI100LA		—	—	You will never get be drowned in the information sea and can create a new business using information technology after this course.							◎			
キャリア分野															
Elementary Career Development◆■	CAR100LA		—	—	- To be well trained on writing key concepts and on treating informations. - how to collect, how to evaluate and how to make judgement. - To understand connection between university studies and business skills. - To strengthen communication skills.	◎									
リベラルアーツ科目 情報学分野															
Information Technology◆■	PRI200LA		—	—	You will never get be drowned in the information sea and can create a new business using information technology after this course.							◎			
人文科学分野															
Humanities A◆■	ART200LA		—	—	You will: - Learn to recognize important works of Japanese art and representative examples of Japanese traditional music. - Learn to study particular details in detail, situating it within the flow of Japan's cultural history, and analyzing its structural composition. - gain a broad grasp of Japanese cultural history, including elements such as the history of performing arts (that are often lacking in courses on the Japanese art).	◎									
Humanities B◆■	ARS200LA		—	—	Through a variety of media, this course seeks to firstly, give students a thorough understanding of key events in the US from the end of World War II to the present day. This will enable them to better understand how to comprehend those events reported not only in the course of modern US history, but their wider effect throughout the world, especially in the Asia-Pacific region.	◎									
社会科学分野															
Social Science A◆■	POL200LA		—	—	Students are expected to understand the basic concepts of international relations and use them as analytical tools to understand contemporary issues in East Asia through more insightful discussion and substantial dialogues.							◎			
Social Science B◆■	POL200LA		—	—	Upon completing this class, students should be able to: - Identify the major sources within the study of Japanese political economy, be able to engage articulately in these conversations both orally and in written form, and be capable of applying learning from this class to analyses of contemporary political economy in other regional contexts.							◎			
自然科学分野															
Natural Science A◆■	BLS200LA		—	—	This course provides students with opportunities to learn about currently reported environmental problems and social issues in Asia. The course objectives are: - to understand basic environmental concepts required to comprehend various environmental problems; - to understand social problems related to environmental problems; - to understand the nature of these problems to grasp the big picture of the current state of human society.							◎			
Natural Science B◆■	BSL200LA		—	—	The goal of this course is for students to learn environmental problems through chemistry. The objective - entirely environmental problems in the world: - to learn them you understand basic chemistry. - they think about solving the imminent problems by themselves.							◎			
言語教育（英語）分野															
Intercultural Communication A◆■	HIS200LA		—	—	Students will understand the experiences of Asian Americans from the late 1930s century to the present. Students will gain a basic understanding of political, economic, as well as social history of the United States and the United States' role in the world. Students will also gain an understanding of the Japanese culture and its influence on the United States. Students will be able to create the U.S. history in the other aspect. Students will be given an opportunity to reflect on intercultural communication.							◎			
Intercultural Communication B◆■	LNG200LA		—	—	In this course, you will: - cultivate your understanding of the relationships between culture, language and literacy; - analyze the relationship between language form, meaning/function, and context; - begin to understand the concept of language as a system of communication and analyze authentic language samples; - understand cultural values and perspectives; - develop an appreciation for the diversity of cultures; - reflect on your own reactions to these concepts; and - be able to identify and analyze your own reactions to conflicts and construct solutions to cultural misunderstanding.							◎			
Intercultural Communication C◆■	POL200LA		—	—	In this course, you will become able to: 1) understand and appreciate artistic forms of language education; 2) understand social activism behind artistic expressions, and 3) reflect on your own reactions to these concepts. You will also learn/teaching using your creativity. You will also reflect on your own reactions to an artistic approach to language education and social justice, and consider how this learning may influence your practice.							◎			
Intercultural Communication D◆■	LNG200LA		—	—	The goal of this course is to help the students with cultural awareness and activate their desire to be involved but to realize an intercultural awareness and an intercultural competence. Students will develop the ability to understand the other culture and to be able to communicate with the other culture. Students will also improve their intercultural experiences and identities using these concepts, and - be able to identify and analyze their own reactions to conflicts and construct solutions to cultural misunderstandings and respectful and peaceful conflict resolutions.							◎			
言語教育（諸語）分野															
Intercultural Communication E◆■	ARSa200LA		—	—	The goal of this course is to help the students with cultural awareness and activate their desire to be involved but to realize an intercultural awareness and an intercultural competence. Students will develop the ability to understand the other culture and to be able to communicate with the other culture. Students will also improve their intercultural experiences and identities using these concepts, and - be able to identify and analyze their own reactions to conflicts and construct solutions to cultural misunderstandings and respectful and peaceful conflict resolutions.							◎			
Intercultural Communication F◆■	ARSa200LA		—	—	To understand the history, formation and development of French culture in North America.								◎		
保健体育分野															
Health and Physical Education◆■	HSS200LA		—	—	The goals of this class are: - to understand the function and women's physicality. - to understand the concepts of reproductive health, rights, and freedom. - to consider how we can empower girls and women, and - to develop new ideas on health protection for girls and women.									◎	
キャリア分野															
Career Development Skills◆■	CAR200LA		—	—	- To be well prepared to work with Japanese. - To understand what is happening in the various business sites. - "Seeing is Believing" is adopted to approach on goal.	◎									